

Sen'i Gakkaishi
(Journal of The Society of Fiber Science and Technology, Japan)

繊維学会誌

特集 〈福井大学大学院工学研究科
附属繊維工業研究センター〉



2016 Vol.72 4

一般社団法人 繊維学会

NEO FIBER TECHNOLOGY

The Center for Fiber and Textile Science

センター長：浦川 宏

本センターは、京都工芸繊維大学が展開する多様な教育研究部門と連携して、
繊維科学の教育研究を総合的に推進し、我が国の繊維科学分野の発展に寄与することを目的としています。

国立大学法人
京都工芸繊維大学
繊維科学センター

ファイバーナノテクノロジー分野
バイオメテックファイバー分野
バイオナノファイバー分野

インテリジェント繊維開発室

今世紀型の繊維素材として有望視される
バイオファイバーの開発と共に、
その構造・機能制御法を開拓する。

シルクタンパク質改変のためのカイコの遺伝子組み換え
生体由来ファイバーの創製
生物資源由来高分子材料の紡糸／フィルム成形

素材

材料

環境

加工

消費者

商品

市場

製品

生産流通システム分野
感性・快適性制御分野

繊維プロセッシング分野
繊維構造デザイン分野
ナノ構造繊維材料分野

繊維デザイン戦略室

繊維の新しいマニファクチャリング・
マネジメントシステムの構築とデザイン、
ヒューマンインターフェイス評価による繊維文化の創造。

環境製品市場マーケティング調査・ブランディング戦略
繊維開発を含めた総合的なデザインマネジメント

繊維機能プロセス開発室

繊維のプロセス技術に関する基礎研究を推進すると共に、
産業化を目指した開発研究にまで発展させる。

時代に即した染色プロセスの開発
次世代型界面材料の新展開
高輝度シンクロトン放射光を用いた繊維構造解析
セルロース誘導体等水性水溶液からの複合膜の固定化と電場配向

東京農工大学大学院・生物システム応用科学府
生物機能システム科学専攻 物質機能設計分野
荻野 研究室（荻野 賢司 教授、兼橋 真二 特任助教）
〒184-8588 小金井市中町2-24-16 TEL&FAX: 042-388-7404
kogino@cc.tuat.ac.jp <http://web.tuat.ac.jp/~oginolab/>

研究分野: 有機材料化学 高分子化学

キーワード: 特殊構造ポリマー 有機半導体 フォトリフラクティブ材料

概要

多機能多相系有機材料を指向したブロックやグラフト共重合体の設計合成を行っている。ポリマーの一次構造を制御することで、ミクロ相分離構造に代表される多相な高次構造を形成させ、それに伴う高分子材料の高機能化、高性能化を目指しています。特に有機半導体関連の材料を研究対象としています。

有機半導体(光導電性材料)のナノ構造制御の必要性

高性能化に伴う材料への要求

- ・単一相系から多相系へ(機能分離型)
- ・アモルファスから規則性へ(移動度の向上)

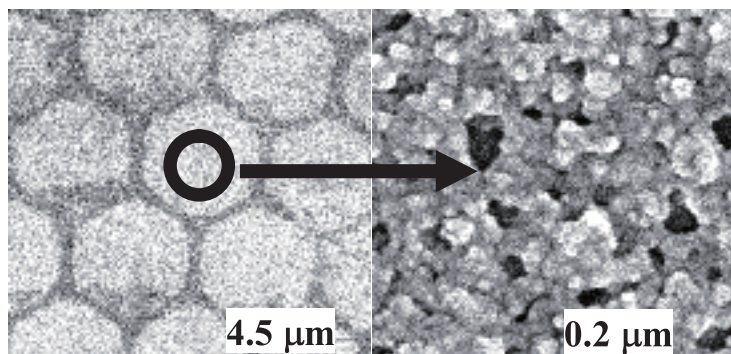
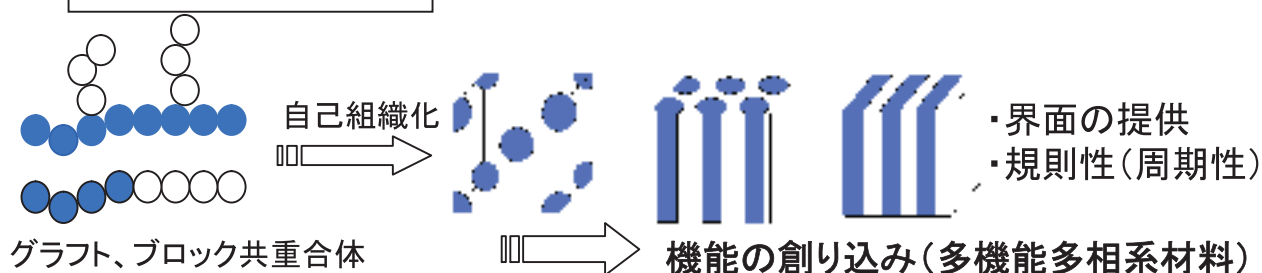


高分子の自己組織性を利用した
ナノ構造制御(ボトムアップ方式)

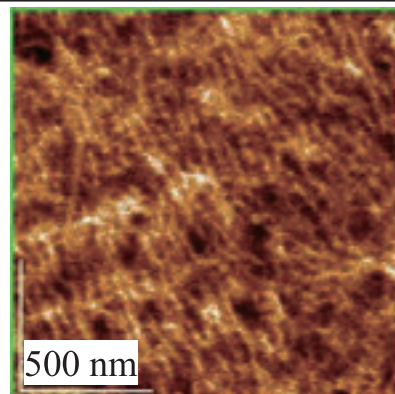
応用例

- ・電子写真
- ・有機EL素子
- ・有機トランジスタ
- ・光電変換素子
- ・フォトリフラクティブ素子 等

ナノ構造制御の手法



ブロック共重合体テンプレートを用いて
作製したドット状ポリアニリン



ポリチオフェン系ブロック共重合体薄膜

その感覚を測りませんか？



モノの柔さを計測する
触診メカニクス計測システム

柔らかさ。
やわ



指の感覚を数値化する
触覚力計測システム

触りごころ。
さわ



滑らかさ。
なめ



触り心地を6分力で計測する
触覚フォースプレート

新たな計測技術に挑む Open up measurement possibilities



株式会社 テック技販

本社 〒611-0033 京都府宇治市大久保町西ノ端1-22
TEL 0774-48-2334 (代) FAX 0774-48-2242
東日本営業所 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-6-12 日総第12ビル 3階
TEL 045-594-7170 FAX 045-594-7177

弊社では、特殊形状のセンサや3軸力覚センサを応用した計測システム等、お客様のニーズにお応え致します。計測業務でお困りの際は、お気軽にご相談ください。

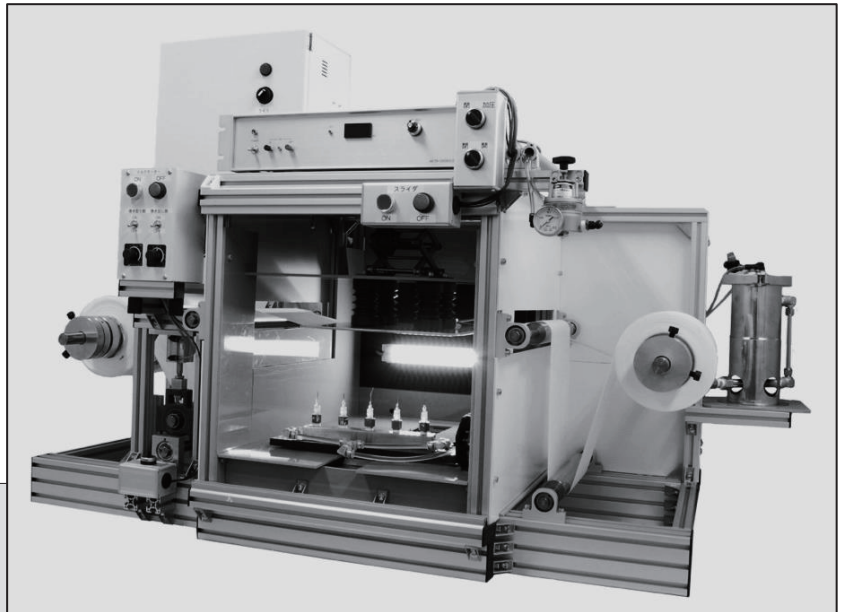
<http://www.tecgihan.co.jp>

ナノファイバー プロダクションシステム for Lab.

本機はマルチノズルタイプの卓上型エレクトロスピニング装置です。

最大 300mm幅の基材に対し、巻出し巻き取り機構を備えることで連続的なナノファイバー不織布を製造することが可能です。

種々のカスタマイズを必要とするご研究者が求めるシンプルで操作性に優れた装置を実現しました。



主な特徴

シンプル

卓上タイプで扱いやすく、操作性に優れています。

フレキシブル

紡糸はマルチノズルスイング方式を採用し、ノズル数・間隔、スイング幅・速度、および送り速度を可変とすることにより目的に沿った柔軟な設定が可能です。

ユニフォーム

ノズル方式により繊維径と膜の均一性が高く、さらに紡糸方向を下から上方向にすることで液垂れ等による成膜物への汚れの心配がありません。

その他の関連商品

- * ナノファイバー試作請負
- * ニット + ナノファイバー生地
- * ナノファイバー素材
- * ナノファイバーマスク
- * ナノ単繊維力学強度試験機

販売元

株式会社ナノア

東京都立川市柴崎町 2-5-3 SOHO プラザ 207

お問合せ先 042-512-8002

URL: <http://www.nanoah.co.jp>

製造元

株式会社ナフィアス

長野県上田市常田 3-15-2

信州大学繊維学部 Fii 棟内 4F

URL: <http://www.nafias.jp>

熔融紡糸の原点

「Nylon」新紡糸技術の誕生と足跡

● 著者：小野 輝道

(元 東レ(株) 専務取締役 技術センター所長)

● 発行：株式会社 繊維社 企画出版
https://www.sen-i.co.jp

● A5判 160ページ カバー巻き

● 販売 2,900円

(本体 2,500円+税 200円+送料 200円)

繊維学会誌 連載記事を単行本化！！

鞠谷 雄士 先生「発刊に寄せて」より

(一般社団法人 繊維学会 会長)

……『熔融紡糸の原点』と題する本書は、この合成繊維を熔融紡糸して繊維化する技術の開発経緯を克明に論じたものであり、1930年代の米国におけるDuPont社によるナイロン66繊維「nylon」の開発(第1章)、これを追う形で行われたドイツにおけるI.G.社によるナイロン6繊維「Perlon」の開発(第2章)、そして終戦直後の日本における東レによるナイロン6繊維「Amilan」の開発と事業化(第3章)から構成されている。

著者の小野輝道氏は1949年に東レに入社され、その後20年間、ナイロン6の開発に携わられた。本書は、熔融紡糸による繊維製造技術開発の歴史を紐解くところに主眼が置かれているが、現場を隅から隅まで知り尽くした者だけが把握することのできる技術の細部が、原特許の図面、豊富な写真資料などとともに記述されており、長年、熔融紡糸を自身の研究テーマとしている私にとっては、その内容の迫力に圧倒される思いである。そして、資料集めの経緯・苦労話から、貴重な情報が国内のみならず国際的な人と人とのつながりにより同氏の元に集約されたことを知り、大いに感服した次第である。……

……本書は、少しでも熔融紡糸技術に係わったことのある方にとって必携の書であることはいまでもないが、繊維に係わりのある方、繊維材料に興味を持たれている方、さらには、技術的な詳細はともかく合成繊維の開発・工業化という歴史的偉業がどのような経緯でなされたかに関心がある方にとっても、本当におもしろい本であると太鼓判を押すことができる。

本書の内容

・「熔融紡糸の原点」発刊に寄せて

……………鞠谷 雄士

(一般社団法人 繊維学会 会長)

はじめに

第1章 DuPont社 (U.S.A)

- 1.1 DuPont社のFundamental ResearchとW.H.Carothers
- 1.2 Carothers、DuPont社へ入社
- 1.3 Serendipity
- 1.4 Polyamideへの挑戦
- 1.5 Nylon糸の開発へ

1.5.1 序

1.5.2 開発の経過

- (1) 中間体
- (2) Polymer
- (3) 製糸
 - 1) 実施例1からの抜粋
 - 2) N₂ガスのO₂含量 (content)
 - 3) #2 spinner
 - 4) Sand Filter
 - 5) Fiber WとBristle
 - 6) ローソク紡糸機
 - 7) Glass Melter
 - 8) 用途開発とPilot Plant
 - 9) Flat Coil Melt Gridの登場
 - 10) Steam Conditioner

1.5.3 ヴェールを脱ぐNylon

補遺

- (1) Nylon yarn “A” Bonus
(1941年6月11日、C. H. Greenewalt)について
- (2) ポンプと口金
- (3) Nylon Yarn開発Project発足
(1935年央)以後のW. H. Carothers

1.6 結び

第2章 「Perlon」の開発

(ドイツのpolyamide繊維)

2.1 「Perlon」の誕生

- 2.1.1 序
- 2.1.2 Nylonの誕生と「Perlon」のcatch up
- 2.1.3 VK法の誕生とMO処理

2.2 ドイツにおけるNylon繊維事業

2.3 総括

補遺

第3章 「Amilan」の開発

(日本のpolyamide繊維)

3.1 序

- 3.2 戦時中のNylon研究
- 3.3 戦後のNylon開発の再開
- 3.4 Nylon繊維生産の開始
(滋賀第3工場)

(1) 紡糸機

(2) MO抽出

(3) 延伸

3.5 新工場の建設へ

3.6 愛知工場の生産プロセス (1951~1959)

3.6.1 紡糸

- (1) 原料チップ
- (2) 紡糸用チップ (高周波乾燥)
- (3) 紡糸機

3.6.2 水洗

3.6.3 延伸以降

補遺

- (1) 統計的手法
- (2) 測定技術
(特徴のあるものをピックアップ)
- (3) nylonの潜在能力の発掘
- (4) その他

後記

おわりに

索引

HP
リニューアル

繊維技術データベース開始しました！！

迅速・安価 — 入門・教育用に、新商品・新技術開発にご活用下さい。



● お申し込みは — 電話 / HP / E-mail で
株式会社 繊維社 企画出版

〒541-0056

大阪市中央区久太郎町1-9-29 (東本町ビル5F)

Tel. (06) 6251-3973 Fax. (06) 6263-1899

E-mail: info@sen-i.co.jp https://www.sen-i.co.jp



繊維学会誌

平成28年4月 第72巻 第4号 通巻 第841号

目次

時評 合成繊維がなくなる日 英 謙二 P-201

特集 〈福井大学大学院工学研究科附属繊維工業研究センター〉 P-202

田上 秀一・浅井 華子・入江 聡・植松 英之・阪口 壽一・坂元 博昭・
佐々木 隆・里村 武範・島田 直樹・庄司 英一・末 信一郎・杉原 伸治・
鈴木 悠・田中 穰・中根 幸治・橋本 保・久田 研次・廣垣 和正・
藤田 聡・前田 寧・山口 綾香

連載 〈業界マイスターに学ぶせいの基礎講座-19〉
第7編 アパレル製品の基礎知識 相馬 成男・上田 良行 P-223

繊維学会創立70周年記念連載 〈技術が支えた日本の繊維産業-生産・販売・商品開発の歩み-31〉
繊維産地の盛衰(1) 松下 義弘 P-244

海外ニュースレター P-254

議事録
一般社団法人 繊維学会第665回理事会議事録(抜粋) P-256



Journal of The Society of Fiber Science and Technology, Japan

Vol. 72, No. 4 (April 2016)

Contents

Foreword

The Day that Synthetic Fibers Disappear

Kenji HANABUSA P-201

Special Issue on Research Center for Fiber and Textile, Graduate School of Engineering, University of Fukui

P-202

Shuichi TANOUE, Hanako ASAI, Satoshi IRIE, Hideyuki UEMATSU,
Toshikazu SAKAGUCHI, Hiroaki SAKAMOTO, Takashi SASAKI,
Takenori SATOMURA, Naoki SHIMADA, Eiichi SHOJI, Shin-Ichiro SUYE,
Shinji SUGIHARA, Yu SUZUKI, Yutaka TANAKA, Koji NAKANE,
Tamotsu HASHIMOTO, Kenji HISADA, Kazumasa HIROGAKI,
Satoshi FUJITA, Yasushi MAEDA, Ayaka YAMAGUCHI

Series on Fiber Basic Course Lectured by Professional Engineers-19

Basic Knowledge of Apparel

Shigeo SOHMA and Yoshiyuki UEDA P-223

Series of Historical Reviews of Japanese Textile Industry Supported by the Technology

—History of the Production, Sales, and Product Development—31

Rise and Fall of Textile-Producing Regions (1)

Yoshihiro MATSUSHITA P-244

Foreign News Letter

P-254

Minutes

Summary of 665th Sen'i Gakkai Board of Directors

P-256



Journal of Fiber Science and Technology (JFST)

Vol. 72, No. 4 (April 2016)

Transactions / 一般論文

- ❖ 大気圧プラズマジェットを利用したテキスタイルの防汚加工
後藤 景子・河本 夏希・正部家恵里子・小林 靖之 80
Soil Guard and Soil Release Finishes of Fabrics Using Atmospheric Pressure Plasma Jet
Keiko Gotoh, Natuki Kawamoto, Eriko Shohbuke, and Yasuyuki Kobayashi
- ❖ Synthesis and Characterization of Biobased Poly(Ether Benzoxazole) Derived from Vanillin
Hong Sun, Yoon Deuk Young, Shinji Kanehashi, Kousuke Tsuchiya, Kenji Ogino, and Jae-Ho Sim 89
- ❖ 酸化染毛剤によるヒト毛髪由来ケラチンフィルムの染色と退色
藤井 敏弘・田村 朋宏・林 香・伊藤 弓子 96
Dyeing and Discoloration of Human Hair Keratin Film Treated by Oxidative Hair Color
Toshihiro Fujii, Tomohiro Tamura, Kaori Hayashi, and Yumiko Ito

繊維学会論文誌“Journal of Fiber Science and Technology (JFST)”

毎月の目次と抄録を繊維学会誌に掲載して参ります。本文はJ-Stageでご覧になれます。繊維学会のホームページ「学会誌・出版」から、また直接下記のアドレスにアクセスしてください。

英語: <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/fiberst>

日本語: <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/fiberst/-char/ja/>

JFSTはどなたでも閲覧は自由で認証の必要はありません。但し、著作権は繊維学会に帰属されます。

Journal of Fiber Science and Technology 編集委員 Journal of Fiber Science and Technology, Editorial Board

編集委員長 Editor in Chief	髪 谷 要 (和洋女子大学大学院) Kaname Katsuraya	編集副委員長 Vice-Editor	塩 谷 正 俊 (東京工業大学大学院) Masatoshi Shioya
編集委員 Associate Editors	上高原 浩 (京都大学大学院) Hiroshi Kamitakahara	河 原 豊 (群馬大学大学院) Yutaka Kawahara	木 村 邦 生 (岡山大学大学院) Kunio Kimura
	久保野 敦 史 (静岡大学) Atsushi Kubono	澤 渡 千 枝 (静岡大学) Chie Sawatari	高 寺 政 行 (信州大学) Masayuki Takatera
	武 野 明 義 (岐阜大学) Akiyoshi Takeno	趙 顯 或 (釜山大学校) Hyun Hok Cho	登 阪 雅 聡 (京都大学) Masatoshi Tosaka
	花 田 美和子 (神戸松蔭女子学院大学) Miwako Hanada	久 田 研 次 (福井大学大学院) Kenji Hisada	菅 井 清 美 (新潟県立大学) Kiyomi Sugai
	山 根 秀 樹 (京都工業繊維大学大学院) Hideki Yamane	吉 水 広 明 (名古屋工業大学大学院) Hiroaki Yoshimizu	

Soil Guard and Soil Release Finishes of Fabrics Using Atmospheric Pressure Plasma Jet

Keiko Gotoh^{*1}, Natuki Kawamoto^{*1},

Eriko Shohbuke^{*2}, and Yasuyuki Kobayashi^{*3}

^{*1} Faculty of Human Life and Environment, Nara Women's University, Kita-uoya-nishi-machi, Nara 630-8506, Japan

^{*2} Graduate School of Humanities and Sciences, Nara Women's University, Kita-uoya-nishi-machi, Nara 630-8506, Japan

^{*3} Electronic Materials Research Division, Osaka Municipal Technical Research Institute, Osaka 536-8553, Japan

Two atmospheric pressure plasma jet (APPJ) treatments, APPJ-coating with hexamethyldisiloxane (HMDSO) and APPJ-oxidation, were investigated as soil guard and soil release finishes of textiles. The plain-woven cotton and polyester fabrics were treated by both APPJ treatments and common chemical resins. SEM observation showed that granular particles precipitated on the fiber surfaces after the APPJ-coating. From X-ray photoelectron spectroscopy, silicon atoms were detected at the intensity of about half of oxygen after the APPJ-coating, which suggested the silicon oxide, mainly SiO₂, film deposition onto the fiber surfaces would occur. After the APPJ-oxidation, oxygen concentration on the treated polyester fiber surface increased by several % in the spectrum, suggesting the production of polar functional groups on the surfaces. As a result, the sessile drop contact angle on the fabric drastically changed: the APPJ-coating increased the water and oil repellency of both fabrics, and the APPJ-oxidation remarkably reduced the water contact angle on the polyester fabric. Wettability of single fiber determined by the Wilhelmy method suggested that the fiber surface was heterogeneously treated by the APPJ due to the variation in the penetration depth of active species in the plasma jet into the fibrous assembly. Using carbon black and red clay as model particulate soils, their deposition onto the fabrics in the air was investigated. In addition, the soiled fabrics were cleaned in a nonionic surfactant solution with applying stirring action. The deposition of particulate soils and their removal were evaluated by the surface reflectance method. It was found that the APPJ-coating prevented the deposition of particulate soils and the APPJ-oxidation promoted their removal. Comparing with the wet chemical treatment, the APPJ treatment was found to be effective for the deposition and removal control from the viewpoint of the soil guard and release balance. **J. Fiber Sci. Technol.**, 72(4), 80-88 (2016) doi 10.2115/fiberst.2016-0013 ©2016 The Society of Fiber Science and Technology, Japan

Synthesis and Characterization of Biobased Poly(Ether Benzoxazole) Derived from Vanillin

Hong Sun^{*1}, Yoon Deuk Young^{*1}, Shinji Kanehashi^{*1}, Kousuke Tsuchiya^{*1}, Kenji Ogino^{*1}, and Jae-Ho Sim^{*2}

^{*1} Graduate School of Bio-Applications and Systems Engineering, Tokyo University of Agriculture and Technology, 2-24-16 Nakacho, Koganei-shi, Tokyo 184-8588, Japan

^{*2} Department of Advanced Material and Chemical Engineering, Faculty of Engineering, Halla University, 28 Halladae-gil, Wonju, Gangwon 220-712, Korea

The synthesis of biobased poly(ether benzoxazole) (PEBO) derived from natural product vanillin was investigated. Poly(ether *o*-hydroxy amide) (PEHA) was used as a procurer of PEBO. PEBO was obtained by thermal treatment of PEHA based on the cyclodehydration. Synthesized PEBO was analyzed by Fourier transform infrared spectrometry (FTIR), differential scanning calorimetry (DSC) and thermogravimetric analysis (TGA) to confirm the structure and thermal properties. The resultant PEBO film showed flexible and self-standing property. This film also had 5.2 GPa for Young's modulus and 117 MPa for tensile strength which were higher than those of the commercial engineering polymers and other PEBOs.

Keyword: Poly(Ether Benzoxazole); Vanillin; Biobased polymer; Ring-closing polymerization; Flexibility. **J. Fiber Sci. Technol.**, 72(4), 89-95 (2016) doi 10.2115/fiberst.2016-0014 ©2016 The Society of Fiber Science and Technology, Japan

Dyeing and Discoloration of Human Hair Keratin Film Treated by Oxidative Hair Color

Toshihiro Fujii^{*1}, Tomohiro Tamura^{*1},

Kaori Hayashi^{*1}, and Yumiko Ito^{*1}

^{*1} Faculty of Textile Science and Technology, Shinshu University, 3-15-1, Tokida, Ueda, Nagano 386-8567, Japan

We have developed a preparation method of a translucent keratin film in addition to a non-translucent film. The translucent keratin film was light brown and its surface was smooth by SEM observation. When both films were treated with oxidative hair color reagents (dark brown and light brown), color deposit of the translucent film was higher than that of the non-translucent film. Interestingly, the color can be easily measured from an absorption spectrum with a spectrophotometer. Thus, we dyed the translucent keratin film by the dark brown color reagent under various conditions and analyzed the color deposit by a spectrophotometer as a model system. The coloring was depending on the film thickness, the dyeing time, the incubation temperature, and at lower pH. The formation of cysteic acid was significantly detected, similar to the non-translucent keratin film.

When the dyed films were immersed in distilled water and tap water, the discoloration by tap water was faster than that by distilled water. The addition of 0.5 mM CaCl₂ to distilled water could induce the color fading. The discoloration was also found when the dyed film was exposed to artificial light using a solar simulator. This irradiation induced not only a significantly decrease of absorption around the 500 nm but also an increase of absorption around the 400 nm, indicating a different hue of the dyed film.

The translucent keratin film will be useful to evaluate conveniently the dyeing and discoloration of by oxidative hair dye reagents

Key words: translucent keratin film, oxidative hair color, dyeing, discoloration, spectrophotometric analysis, cysteic acid, water, light. **J. Fiber Sci. Technol.**, 72(4), 96-103 (2016) doi 10.2115/fiberst.2016-0015 ©2016 The Society of Fiber Science and Technology, Japan

会告 2016

The Society of Fiber Science and Technology, Japan

Vol. 72, No. 4 (April 2016)

開催年月日	講演会・討論会等開催名(開催地)	掲載頁
28. 4. 21(木)	平成 28 年度繊維学会北陸支部学術普及講演会 繊維機械の開発動向(福井市・福井県工業技術センター講堂)	A19
6. 8(水) ~10(金)	平成 28 年度繊維学会年次大会 研究発表会・ポスター 参加者募集(東京都・タワーホール船堀)	A3~A18
6. 18(土)	第 44 回「感性研究フォーラム」講演会 かわいい商品と感性(大阪府・大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)5 階セミナー室)	A20
6. 25(土) 26(日)	日本人間工学会 第 57 回大会(津市・三重県立看護大学)	A21
7. 14(木) 15(金)	マテリアルライフ学会「第 27 回研究発表会・特別講演会」(彦根市・滋賀県立大学 交流センター)	A21
8. 18(木) 19(金)	第 30 回日本キチン・キトサン学会大会(川越市・ウエスタ川越)	A21
9. 1(木) ~ 3(土)	第 35 回日本糖質学会年会(高知市・高知市文化プラザ かるぽーと)	A22
9. 5(月) ~ 7(水)	工学教育協会 第 64 回年次大会(吹田市・大阪大学大学院工学研究科講義室等)	A22
9. 7(水) ~ 9(金)	9th International Conference on Fiber and Polymer Biotechnology(大阪市・大阪成蹊短期大学 図書館棟)	A21
9. 9(金) ~11(日)	第 18 回日本感性工学会大会(東京都・日本女子大学 目白キャンパス)	A21
	繊維学会誌広告掲載募集要領・広告掲載申込書	平成22年 6 月号
	繊維学会定款(平成24年 4 月 1 日改訂)	平成24年 3 月号
	Individual Membership Application Form	平成24年12月号
	繊維学会誌報文投稿規定(平成24年 1 月 1 日改訂)	平成26年 1 月号
	訂正・変更届用紙	平成26年 3 月号

「繊維学会誌」編集委員

編集委員長	土田 亮(岐阜大学)								
編集副委員長	髙谷 要(和洋女子大院)	出口 潤子(旭化成せんい(株))							
編集委員	植野 彰文(KBサーレン(株))	大島 直久(東海染工(株))	金 翼水(信州大学)	小寺 芳伸(三菱レイヨン(株))					
	澤田 和也(大阪成蹊短期大学)	高崎 緑(京都工芸繊維大院)	田村 篤男(帝人(株))	寺本 喜彦(東洋紡(株))					
	西田 幸次(京都大学化学研究所)	西村 高明(王子ホールディングス(株))	増田 正人(東レ(株))	村上 泰(信州大学)					
	吉田 耕二(ユニチカトレーディング(株))								
顧問	浦川 宏(京都工芸繊維大院)								

平成28年度繊維学会主要行事予定

行 事 名	開 催 日	開 催 場 所
平成 28 年度 総会・年次大会	平成28年 6 月 8 日(水)～6 月10日(金)	タワーホール船堀 (東京都江戸川区船堀)
平成 28 年度 繊維の基礎講座	平成28年 6 月30日(木)～7 月 1 日(金)	東工大蔵前会館 ロイヤルブルーホール
第 46 回夏季セミナー	平成28年 7 月19日(火)～21日(木)	福井市 福井県民ホール「アオッサ」
平成 28 年度 秋季研究発表会	平成28年 9 月20日(火)、21日(水)	山形大学工学部(米沢市)

平成 28 年度分 正会員年会費自動引落日のご連絡

年会費の自動引落しをお申込み頂いています正会員の皆様の口座からの年会費の自動引落日は
平成 28 年 4 月 25 日(月)

になりますのでご通知申し上げます。

平成 28 年度通常総会開催について

平成 28 年度通常総会を下記要領で開催いたしますので、ご出席いただきたくご案内申し上げます。なお、本総会の目的であります下記議案の決議には、定款により過半数以上の定足数を必要としますので、当日ご欠席の場合には、別途お送りします平成 28 年度通常総会開催通知の“返信用はがき”の委任状記入欄に(個人会員名または学会誌受領担当者名等)をご記入いただき、5 月 27 日(金)までに必ずご返送くださいますようお願い申し上げます。

1. 日時：平成 28 年 6 月 8 日(水) 13:40～15:00(予定)
2. 場所：タワーホール船堀(東京都江戸川区総合区民ホール)5 階 小ホール
〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1 TEL:03-5676-2211
3. 議案：第 1 号議案 平成 27 年度事業報告承認の件
第 2 号議案 平成 27 年度決算報告承認の件
第 3 号議案 平成 28・29 年度理事選任の件
第 4 号議案 平成 28・29 年度監事選任の件
第 5 号議案 名誉会員推挙の件
4. 報告事項
平成 27 年度公益目的支出計画実施報告に関する件
繊維学会誌のリニューアルの件

複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、公益法人日本複製権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル

(一社)学術著作権協会

TEL:03-3475-5618、FAX:03-3475-5619

E-mail: info@jaacc.jp

著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、直接本会へご連絡ください。

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 FAX: 1-978-646-8600

平成 28 年度繊維学会年次大会 研究発表会・ポスター 参加者募集

1. 日 時：平成 28 年 6 月 8 日(水)～10 日(金)
2. 会 場：タワーホール船堀(江戸川区総合区民ホール)
〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1
TEL:03-5676-2211 FAX:03-5676-2501
<http://www.towerhall.jp/>
〈交通〉都営地下鉄新宿線船堀駅下車北口徒歩 30 秒



3. 開催概要

繊維学会年次大会では、活躍する若手研究者の顕在化のために「若手優秀発表賞」を、優秀な学生を顕彰するために「若手優秀ポスター賞」を授賞しています。例年多数の一般発表に加え、依頼講演もございます。会員の皆様には、ご自身の最新の研究成果の発表の場、討論の場、ネットワークを広げる場に本年次大会をご活用ください。

4. 通常総会・授賞式・受賞講演：6 月 8 日(水) 13:40～ A 会場(5 階 小ホール)

- 1) 平成 28 年度通常総会
- 2) 功績賞・学会賞・技術賞・論文賞・奨励賞の授与式
- 3) 学会賞・技術賞の受賞講演

5. 特別講演：6 月 8 日(水) 17:20～18:20 A 会場(5 階 小ホール)

「界面科学からみたカーボン材料の可能性」 (信州大学環境・エネルギー材料科学研究所) 金子 克美

6. 発表分野：プログラム編成にあたり、発表内容を加味して、分野変更や分野統合などを行う可能性があります。予めご了承ください。

- [1. 繊維・高分子材料の創製] 1a 新素材合成、1b 素材変換・化学修飾、1c 無機素材・無機ナノファイバー・有機無機複合素材
- [2. 繊維・高分子材料の機能] 2a オプティクス・フォトニクス、2b エレクトロニクス、2c イオニクス、2d 機能膜の基礎と応用、2e 接着・界面/表面機能、2f 耐熱性・難燃性
- [3. 繊維・高分子材料の物理] 3a 結晶・非晶・高次構造、3b 繊維・フィルムの構造と物性、3c 複合材料の構造と物性
- [4. 成形・加工・紡糸] 4a ナノファイバー、4b 繊維・フィルム、4c 複合材料・多孔体
- [5. 染色・機能加工] 5a 染色、5b 機能加工
- [6. ソフトマテリアル] 6a 液晶、6b コロイド・ラテックス、6c ゲル・エラストマー、6d ブレンド・ミクロ相分離、6e その他ソフトマテリアル
- [7. 天然繊維・生体高分子] 7a 紙・パルプ、7b 天然材料・ナノファイバー、7c 生分解性材料、7d バイオポリマー、7e バイオマス
- [8. バイオ・メディカルマテリアル] 8a 生体材料・医用高分子材料
- [9. テキスタイルサイエンス] 9a 紡織・テキスタイル工学、9b 消費科学、9c 感性計測・評価
- [10. セルロースナノファイバー(特別セッション)]

7. 研究発表会場：6 月 8 日(水)～10 日(金) B～H 会場(口頭)、P 会場(ポスター)

8. 企業展示：6 月 8 日(水)～9 日(木) P 会場(1 階 展示ホール)

9. 懇親会：6 月 8 日(水) 18:30～20:30 2 階 桃源

10. ワインパーティー：6 月 9 日(木) 18:00～20:00 2 階 蓬莱

参加者の交流のために無料で開催します。研究討論の場としてもご活用ください。
また、ポスター賞の表彰式も行います。

11. プログラム：学会ホームページ(<http://www.fiber.or.jp>)にてご確認ください。

12. 参加登録の方法

〈事前登録締切〉 平成 28 年 5 月 11 日(水)

研究発表会、ポスター発表会、懇親会への参加は、全員事前登録を原則とします。事前登録締切後は、すべて当日登録となりますのでご注意ください。

〈申込要領〉

参加者は、繊維学会ホームページ(<http://www.fiber.or.jp>)の参加登録申込フォームからお申し込みください。なお、参加登録は参加費入金をもって受理されますので、事前登録締切日までに下記の〈送金方法〉にてご送金ください。

注)登録の際、繊維学会会員番号(個人会員、学生会員の方)が必要になります。

会員番号は学会誌送付用封筒に記載されております。

〈送金方法〉

登録者は、事前登録締切期限までに参加登録料を下記のいずれかの方法にてご送金ください。

振込手数料は各自でご負担ください。

※期間内に入金が確認できない場合は、当日登録料金となります。

(1) 現金書留：〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-9-208

一般社団法人繊維学会 年次大会係

(2) 銀行振込：三菱東京 UFJ 銀行 目黒駅前支店 普通口座 4287837

(加入者名)一般社団法人繊維学会

(3) 郵便振替：口座番号 00110-4-408504

(加入者名)一般社団法人繊維学会年次大会

〈参加登録料〉

参加登録料	繊維学会 正会員	維持・賛助会員	非会員	繊維学会 学生会員	学生非会員
事前登録料	10,000 円	10,000 円	18,000 円	3,000 円	6,000 円
当日登録料	12,000 円	12,000 円	20,000 円	5,000 円	8,000 円

〈懇親会費〉

懇親会費	繊維学会 正会員	維持・賛助会員	非会員	繊維学会 学生会員	学生非会員
事前登録料	7,000 円	7,000 円	7,000 円	3,000 円	3,000 円
当日登録料	8,000 円	8,000 円	8,000 円	4,000 円	4,000 円

注) 1. 参加登録料には、学会プログラム集及び予稿集(CD)が含まれます。

2. 懇親会のみに参加される方は、懇親会費のみをご送金ください。

問合せ先：参加登録に関する問い合わせは、事務局をお願いします。

学会事務局(TEL:03-3441-5627 FAX:03-3441-3260 E-mail:office@fiber.or.jp)

13. その他：不測の事態(インフルエンザ流行等)が生じた場合は、WEB 上で告知することをご承知おきください。

平成 28 年度繊維学会年次大会実行委員会

実行委員長：英 謙二(信州大)

実行副委員長：乾 滋(信州大)、後藤康夫(信州大)、平田雄一(信州大)、山下友義(三菱レイヨン)

担当理事：戸木田雅利(東工大)

実行委員(五十音順)：石井大輔(東京大)、上原宏樹(群馬大)、大川浩作(信州大)、攪上将規(信州大)、小林元康(工学院大)、澤田敏樹(東工大)、敷中一洋(東農工大)、宝田 亘(東工大)、田中 学(首都大東京)、徳山孝子(神戸松蔭女子大)、富永洋一(東農工大)、長嶋直子(和洋女子大)、中野幸司(東農工大)、藤澤秀次(森林総研)、堀場洋輔(信州大)、本郷千鶴(神戸大)、松田靖弘(静岡大)、丸林弘典(東工大)、吉田裕安材(信州大)

学会事務局：野々村弘人、山本恵美

平成 28 年度繊維学会年次大会 プログラム

(このプログラムは会場順に表示しています。講演・発表時間はいずれも質疑応答を含みます。座長の一部は交渉中です。)

A 会場(5 階小ホール)

6 月 8 日(水)

通常総会・授賞式

13:40 平成 28 年度通常総会および授賞式

学会賞受賞講演

(選考中)

技術賞受賞講演

(選考中)

特別講演

[座長 英 謙二(信州大)]

17:20 **1A04** 界面科学からみたカーボン材料の可能性
…(信州大・環境・エネルギー材料科学研究所)
金子克美

B 会場(4 階研修室)

6 月 9 日(木)

セルロースナノファイバー

[座長 藤澤秀次(森林総研)]

9:20 **2B01** バクテリアセルロースの微細ネットワークを利用した樹脂複合材料の創製と構造解析…
(京大・化研、松本油脂製薬)○清水吉彦、(京大・化研)中西洋平、秋元周平、榊原圭太、辻井敬亘

9:40 **2B02** セルロースナノファイバー/ゴム複合材の諸特性…(日信工業株)○新原健一、植木宏之、
(信州大・カーボン研)平田甲子巳、三浦隆、大島忠幸、野口徹、(東大院・農)齋藤継之、磯貝明

10:00 **2B03** セルロースナノファイバーの高分子結晶での被覆と複合体への応用…(岡山大院・自然)矢内梨沙、童銅はる香、○内田哲也

[座長 古賀大尚(阪大)]

10:20 **2B04** 熱を伝えるナノセルロース不織シート…
(立教大・理)○上谷幸治郎、岡田拓巳、大山秀子

10:40 **2B05** セルロースナノファイバーとカーボンナノチューブの複合効果…(信州大・カーボン研)○大島忠幸、平田甲子巳、三浦隆、野口徹、(日信工業株)新原健一、植木宏之、(東大院・農)齋藤継之、磯貝明

11:00 **2B06** セルロースナノファイバーを不斉反応場とする有機分子触媒反応…(九大院・生資環)○金祖しん、(九大院・農)北岡卓也

[座長 齋藤継之(東大)]

11:20 **2B07** 分子鎖シート構造変換を背景としたセル

ロース I 型⇔III 型結晶転移の計算化学研究…
(宮崎大・工)○宇都卓也、南崎環、湯井敏文

11:40 **2B08** 2 種の酢酸菌由来セルロース合成サブユニット D における立体構造の安定性と糖鎖認識に関する分子シミュレーション研究…(宮崎大・工)○湯井敏文、宇都卓也、米倉努、(信州大院・工)水野正浩、天野良彦

[座長 北岡卓也(九大)]

13:00 招待講演

2B09 TEMPO 酸化セルロースナノファイバーの基本特性と応用事例…(東大院・農)齋藤継之

[座長 上谷幸治郎(立教大)]

13:40 **2B11** ACC-ナノセルロースの表面分子設計…
(九大院・農)○横田慎吾、近藤哲男

14:00 **2B12** リグノセルロースナノファイバー表面特性評価における水晶振動子マイクロバランス(QCM)法の適用…(産総研・機能化学)○熊谷明夫、岩本伸一朗、遠藤貴士

14:20 **2B13** 水系ナノセルロース分散液のレオロジー解析…(阪大院・理/東大院・農)○田仲玲奈、(東大院・農)齋藤継之、磯貝明

[座長 横田慎吾(九大)]

14:40 **2B14** パルプのアルカリ解繊とセルロースナノファイバーのゲル化について…(京大・生存研)○阿部賢太郎、矢野浩之

15:00 **2B15** セルロースナノファイバーを用いた多孔質材料とその応用…(北越紀州製紙)○根本純司、楚山智彦、(東大院・農)齋藤継之、磯貝明

[座長 阿部賢太郎(京大)]

15:20 **2B16** TEMPO 酸化セルロースナノファイバーを用いた透明高分子複合材料の熱機械物性…(森林総研)○藤澤秀次、久保智史、林徳子

15:40 **2B17** TOCN の表面改質とその複合材料の特性…(花王)○熊本吉晃、大和恭平、吉田稜、(東大院・農)磯貝明

16:00 **2B18** ナノセルロースでつくるディスプレイペーパーメモリー…(阪大・産研)○古賀大尚、能木雅也、(九大・先端研)長島一樹、Fuwei Zhuge、Gang Meng、Yong He、柳田剛、(imec) Andrea Fantini、Jo De Boeck、Malgorzata Jurczak、(imec, KU Leuven)Umberto Celano、Wilfried Vand

C 会場(4 階 401 会議室)

6 月 8 日(水)

繊維・高分子材料の物理 結晶・非晶・高次構造

[座長 吉岡太陽(生物研)]

9:40 **1C01** カードランプロピオネートの結晶多形…
(東工大院・理工)○丸林弘典、(東大院・農)由岐中一順、ロジャース有希子、(理研・播磨研)引間孝明、高田昌樹、(東大院・農、理研・播磨研)岩田忠久

10:00 **1C02** ポリエチレンテレフタレート繊維構造形成におよぼす紡糸・延伸条件の効果…(信州大・繊維)○大越豊、大根田俊、冨澤鍊、伊香賀敏文、金慶孝、(TRC)岡田一幸、(JASRI)増永啓康、

(KEK)金谷利治、(東レ・繊維研)勝田大士、増田正人、船津義嗣

10:20 **1C03** 延伸ポリエチレンの融解挙動の観察…(山形大院・理工)本田航、○松葉豪

10:40 **1C04** フッ素系結晶性ブロック共重合体のミクロ相分離構造場における結晶化…(九大院・工)能島士貴、(九大・先端研)○檜垣勇次、高原淳、(JASRI)太田昇

[座長 亀田恒徳(生物研)]

11:00 **1C05** イソタクティックポリブテン-1のⅡ型-I型結晶相転移機構解明…(豊田工大院)○田代孝二、Hu Jian

11:20 **1C06** Poly(butylene terephthalate)の射出成型試料の表面と内部での結晶化挙動と配向性の関係…(龍谷大・理工)○羽下昌徳、大西未紗、中沖隆彦、石原英昭、(東洋紡)山下勝久

11:40 **1C07** 高分子のガラス状態に関する Xe-129 NMR 法による考察…(名工大院・工)藤田雅也、土本麻由、○吉水広明

12:00 **1C08** 固体 NMR を用いた家蚕絹の繊維化機構に関する分子レベルでの解明…(農工大院・工)朝倉哲郎

6月9日(木)

繊維・高分子材料の物理 結晶・非晶・高次構造

[座長 斎藤拓(農工大)]

9:20 **2C01** 液晶性ポリエステルにおけるハニカム構造が形成する気体輸送特性…○石神稜大、吉水広明(名工大院・工)

9:40 **2C02** ポリエチレンテレフタレート/ポリブチレンテレフタレートのブレンド比と熔融によるエステル交換の関係…(龍谷大・理工)○矢野雅也、寺田秀隆、中沖隆彦、石原英昭(東洋紡)伊藤勝也

10:00 **2C03** 固体 NMR 法によるシンジオタクチックポリスチレンの局所分子運動性評価…(名工大院・工)○伊藤美翔、吉水広明

10:20 **2C04** 希薄溶液からの結晶化による剛直高分子(ポリパラフェニレンテレフタルアミド)単結晶の作製…(岡山大院・自然)○原裕太郎、内田哲也

[座長 吉水広明(名工大)]

10:40 **2C05** ポリプロピレンのメゾ相からの球晶形成と温度依存性…(農工大院・工)○山本啓斗、斎藤拓

11:00 **2C06** 低分子量環状ポリエチレンの結晶化に及ぼすトポロジー効果…(岡山大院・環境)吉井智哉、○山崎慎一、木村邦生

11:20 **2C07** ポリ(3-ヘキシルチオフェン)の励起子ダイナミクスに及ぼす凝集構造の影響…(九大分子国際教育セ)○川口大輔、(九大院・工)周曉タン、緒方雄大、(名大院・工)日笠山綾乃、松下裕秀、(九大院・工)田中敬二

11:40 **2C08** ポリウレタン骨格を有する高分子液晶の配向挙動…(大分大・工)○氏家誠司、那谷雅則、渡邊太喜、岩見裕子、富高詩織

繊維・フィルムの構造と物性

[座長 上原宏樹(群馬大)]

13:00 **招待講演**

2C09 熔融成形可能なセルロース誘導体の開発とそれらの材料特性…(富士フィルム)澤井大輔

[座長 氏家誠司(大分大)]

13:40 **2C11** ゲノム編集技術が切り開くシルクの新しい構造研究の可能性…(生物研)○亀田恒徳、吉岡太陽、高須陽子、瀬筒秀樹

14:00 **2C12** 含硫黄 PVA 誘導体と金イオンの架橋反応を利用した繊維状ゲルの合成…(群馬大院・理工)○森田萌子、嶋崎正起、永井大介、上原宏樹、山延健

14:20 **2C13** エラスチンを含有する形状記憶高分子の熱的・力学的性質と形状記憶能…(名工大院・工)坂本晃一、安住竜太、信川省吾、杉本英樹、中西英二、○猪股克弘

[座長 塩谷正俊(東工大)]

14:40 **2C14** 高出力・大変位なコイル状ポリマー繊維アクチュエータのモルフォロジーと動作機構…(パナソニック・先端研)○平岡牧、中村邦彦、荒瀬秀和、金子由利子、表篤志

15:00 **2C15** 高速紡糸 PLA 繊維の特異な融解挙動と構造の関係…(京工織大院・工)○高崎緑、(宮教大)福士夏実、吉澤未来、(群馬大・理工)小野里翔大、花田基洋、(東工大院・理工)宝田亘、(群馬大・理工)河原豊、(東工大院・理工)鞠谷雄士、(京工織大)小林治樹、田中克史

15:20 **2C16** 応力ひずみ特性の異なる二種類のシルクの延伸時構造変化の比較から考えるシルクの構造と物性の関係性…(生物研)○吉岡太陽、亀田恒徳、(豊田工大)田代孝二

[座長 永井大介(群馬大)]

15:40 **2C17** 電子密度差の小さいブロック共重合体による特異的小角散乱プロファイルの解釈…(名工大院・工)佐竹好輝、○山本勝宏

16:00 **2C18** Crystal structure and crystallization behavior of poly(lactic acid) composites with polymer-grafted halloysite nanotubes…(九大・先端研)Ya-ting Hsieh, ○Ken Kojio, Atsushi Takahara

16:20 **2C19** PAN系炭素繊維の到達可能強度の評価…(東大院・工)○杉本慶喜、影山和郎、(東工大院・理工)塩谷正俊

6月10日(金)

繊維・高分子材料の物理 繊維・フィルムの構造と物性

[座長 佐々木園(京工織大)]

9:20 **3C01** 南極における屋外曝露による高性能繊維の力学物性の変化…(東工大院・理工)小山将樹、林界、木村遼平、杉本慶喜、○塩谷正俊、(島根大・教育)高橋哲也、(東工大院・理工)鞠谷雄士

9:40 **3C02** ポリメタフェニレンイソフタルアミド繊維の疲労挙動…(京工織大院・工)○鈴木章宏、八木駿、蓬澤優也、杉村要、倉橋春花、田中克史、高崎緑、小林治樹

10:00 **3C03** ラマン分光法を用いたポリプロピレン

フィルムの融解および結晶化機構に関する研究
…(金沢大院・自然)○竹田健人、比江嶋祐介、
新田晃平

- 10:20 **3C04** 一軸伸長過程における β 晶ポリプロピレンの多孔形成…(群馬大院・理工)○河井貴彦、大竹秀法、片庭端姫、黒田真一(三菱樹脂)根本友幸、小井土俊介

[座長 高崎緑(京工織大)]

- 10:40 **3C05** 数値流体解析による繊維系多孔質材料の繊維断面形状に着目した音響性能予測の試み…(日本音響エンジニアリング)○廣澤邦一、中川博

- 11:00 **3C06** スピンコート成膜過程におけるポリカプロラク톤の結晶化挙動の追跡～結晶化速度と微結晶の配向性～…(京工織大院)宮元駿、(京工織大・工芸)合田真美、(京工織大・研推)Hossain, Md. Amran、(京工織大・繊維)櫻井伸一、(JASRI, SPring-8)増永啓康、(理研・SPring-8)引間孝明、(東北大多元研、理研・SPring-8)高田昌樹、(京工織大・繊維、理研・SPring-8)○佐々木園

- 11:20 **3C07** 同時二軸延伸過程における β 晶ポリプロピレンの多孔形成…(群馬大院・理工)○河井貴彦、飯田佳介、黒田真一(三菱樹脂)根本友幸、小井土俊介

- 11:40 **3C08** In-situ ラマン分光法を用いた分子量分布の異なる高密度ポリエチレンの一軸延伸過程における変形挙動の解析…(金沢大院・自然)○木田拓充、比江嶋祐介、新田晃平

[座長 高山哲生(山形大)]

- 13:00 **3C09** 架橋天然ゴムの伸長による構造形成の空間的分布…(京大化研)○登阪雅聡、(住友ベークライト)妹尾政宣、福谷実希

- 13:20 **3C10** 酸化グラフェン添加によるフェノール樹脂及びポリイミド系炭素の配向制御…(東工大院・理工)○出向井悠司、池上裕基、塩谷正俊

- 13:40 **3C11** トリブロック共重合体薄膜のミクロ相分離における初期過程と粒界での局所的構造…(福井大院・工)○入江聡、(福井大・工)生井美帆、(福井大院・工)佐々木隆、奥永陵樹、漆崎美智遠、阪口壽一、橋本保

複合材料の構造と物性

[座長 本郷千鶴(神戸大)]

- 14:00 **3C12** SEBS トリブロック共重合体フィルムを一軸延伸したときの球状ミクロドメインの構造変化に関する研究…(京工織大院・工)○富田翔伍、綿岡勲、浦川宏、佐々木園、櫻井伸一

- 14:20 **3C13** X線顕微鏡による繊維多層フィルタの3次元解析…(リガク・X線研究所)○武田佳彦、廣瀬雷太、濱田賢作、表和彦

- 14:40 **3C14** 繊維強化高分子複合材料射出成形品の強さと繊維配向角の関係…(山形大院・理工)○高山哲生、(宮城県産技総センター)佐藤勲征、推野敦子

[座長 登阪雅聡(京大化研)]

- 15:00 **3C15** 機能合成紙ユボの製法および性能発現…(ユボ・開発研)中村綱

- 15:20 **3C16** 希薄溶液からの結晶化を利用した高熱伝導性剛直高分子ナノファイバーおよびナノシー

トの作製と複合体フィルムへの応用…(岡山大院・自然)○童銅はる香、古川勉、内田哲也

- 15:40 **3C17** 含硫黄PVA誘導体の金属イオン架橋挙動と金属複合材料への応用…(群馬大院・理工)○永井大介、久保彩香、森田萌子、嶋崎正起、横靖幸、武野宏之、森勝伸、上原宏樹、山延健

D会場(4階407室)

6月8日(水)

成形・加工・紡糸 ナノファイバー

[座長 田中学(首都大)]

- 10:00 **1D02** 無機ナノファイバーを利用したイオン液体のゲル化とリチウムイオン2次電池への応用…(東工大院・理工)○結城貴皓、鴻巣裕一、芦沢実、(農工大院・工)富永洋一、(産総研)窪田啓吾、松本一、(東工大院・理工)松本英俊

- 10:20 **1D03** 高規則性ポーラスアルミナを口金とする連続紡糸によるナノファイバーの形成とサイズ制御…(首都大・都市環境)○柳下崇、綱島かおり、高井秀彰、益田秀樹

[座長 松本英俊(東工大)]

- 10:40 **1D04** 炭酸ガスレーザー超音速延伸法で作製したPLLA ナノファイバーの熱糸…(山梨大院・総合)○鈴木章泰、榛葉悠大、(福井県工技センター)増田敦士、村上哲彦

- 11:00 **1D05** リチウムイオン伝導性高分子ナノファイバーを用いた全固体二次電池の作製と特性評価…(首都大院・都市環境)○渡辺 司、田中 学、川上浩良

複合材料・多孔体

[座長 榊原圭太(京大)]

- 11:20 **1D06** セルロースナノファイバー複合体におけるフィラー/マトリクス界面厚制御…(東大院・農)○添田裕人、齋藤継之、磯貝 明

- 11:40 **1D07** 形状記憶樹脂の加工と熱物性の基礎検討…(山大院・理工)○保坂永一、宮瑾、伊藤浩志

6月9日(木)

成形・加工・紡糸 複合材料・多孔体

[座長 大坂昇(岡山理科大)]

- 9:40 **2D02** 過酸化ベンゾイル・フェロセン系を開始剤としたゲルエマルジョン重合による多孔質ポリマーの作製と評価…(信州大院・理工)○今坂優大、(信州大院・総合工)鈴木正浩、英謙二

- 10:00 **2D03** W/O型ゲルエマルジョンテンプレートを用いた多孔質構造を有する高分子材料の作製…(信州大院・理工)○堀幸一、(信州大院・総合工)鈴木正浩、英謙二

[座長 宝田亘(東工大)]

- 10:20 **2D04** ポリ乳酸ブレンドの分解によるPMMA多孔質体の創製と構造評価…(東工大院・物質理工)○白波瀬朋子、赤坂修一、浅井茂雄

- 10:40 **2D05** クレーズ相のボイドに働くラプラス圧と

多孔ポリプロピレンの力学特性…(岐阜大・工)
○堀口結以、三谷亮、高橋伸矢、武野明義
11:00 **2D06** 単層カーボンナノチューブナノファイラ
を用いた高性能高分子複合体の作製…(岡山大院・
自然)相原康平、○内田哲也

繊維・フィルム

[座長 武野明義(岐阜大)]

- 11:20 **2D07** Laser perforation behavior of
polypropylene films prepared by simultaneous
biaxial stretching…(Graduate School of Sci. &
Eng., Tokyo Tech)○Charinee Winotapun,
Wataru Takarada, Takeshi Kikutani
11:40 **2D08** 熱インプリント法によるポリマーフィル
ム表面への微細構造形成と撥水性付与…(山形大
院・有機材料)○宍戸啓太、根本昭彦、伊藤浩志、
(デンカ)藤原純平、川田正寿
[座長 高崎緑(京工繊大)]
13:00 **2D09** 熱式ロールインプリント法によるマイク
ロニードルアレイを付与した機能性フィルムの
作製…(山形大院・理工)○前田祐貴、伊藤浩志
13:20 **2D10** 紫外線硬化式 Roll to Roll における反応
過程解析とその物性評価…(山形大院)近藤俊介、
瀧健太郎、○伊藤浩志
13:40 **2D11** ポリマーブレンド法による易フィブリル
化セルロース再生繊維の作製…(信州大院・理
工)○山岸尚貴、張佳平、富永啓太、(信州大・
IFES)後藤康夫
[座長 大越 豊(信州大)]
14:00 **2D12** 異形断面化海島型複合繊維の熔融紡糸に
おける紡糸条件と断面構造の関係…(東工大院・
理工)○陳逸文、宝田亘、鞠谷雄士
14:20 **2D13** イオン液体を用いて作製したセルロース
再生繊維の力学物性とフィブリル化…(信州大院・
理工)○張佳平、富永啓太、山岸尚貴、(信州・
IFES)後藤康夫
[座長 齊藤雅春(KB セーレン)]
14:40 **2D14** セルロース繊維の紡糸溶媒であるイオン
液体の再生…(ブリヂストン)高瞳、小出光治、
アショカカルモカル、奥村暁、○杉本健一
15:00 **2D15** 防透性繊維素材の開発…(三菱レイヨン)
○今北純哉、中澤佑介
15:20 **2D16** PET 繊維の変形下における各分子鎖の
応力分布と繊維物性の関係…(東工大院・工)高
東佑、○宝田亘、鞠谷雄士

D 会場(4 階 407 室)

6 月 10 日(金)

染色・機能加工

[座長 長嶋直子(和洋女大)]

- 9:20 **3D01** 反応染料による着色セルロースナノウイ
スカーの作製…(信州大・繊維)○中谷碧、濱田
州博、平田雄一
9:40 **3D02** ポリプロピレンフィルムの分散染料透過
挙動…(信州大・繊維)○清水夏衣、濱田州博、
平田雄一
10:00 **3D03** コロイド粒子を堆積したポリエステル布

帛の分光反射特性…(福井大院・工)○関口一嗣、
(福井大・工)田畑功、(福井大院・工)久田研次、
廣垣和正

[座長 澤渡千枝(静岡大)]

- 10:20 **3D04** ユーラシア大陸の東西の茜染め-正倉院
の重ね媒染による緋と 19 世紀、ルンゲの単媒染
…(東工大・名誉)小見山二郎
10:40 **3D05** メイラード反応で着色させた羊毛繊維に
おける媒染処理の影響…(大阪市工研)○大江猛、
吉村由利香
11:00 **3D06** バイオカテコールマテリアルを用いた染
毛法Ⅲ。化学酸化法における原料種と染色性の
関係…(産業技術短大・機械工)○松原孝典、(京
工繊大院・工芸科学)積智奈美、安永秀計
[座長 大江 猛(大阪市工研)]
11:20 **3D07** 銅媒染染色布による複合臭気成分の除去
…(お茶女大)○雨宮敏子、仲西正
11:40 **3D08** パラ系アラミド溶液の冷却による物理ゲ
ルの形成とその超臨界乾燥によるエアロゲルの
調整…(福井大院・工)○鈴木優美子、Du Lei、(福
井大・工)田畑功、(福井大院・工)久田研次、(福
井大・産学官)堀照夫、(福井大院・工)廣垣和正
[座長 平田雄一(信州大)]

招待講演

- 3D09** 染料を使わない繊維の着色…(福井大院・
工)廣垣和正
13:40 **3D11** 顕微 FTIR イメージング法による高分子
フィルムの化学修飾深度解析…(静岡工技研)○
菅野尚子、(静岡大・教育)井出久実子、山梨夏
美、(静岡工技研)田村克浩、渥美博安、(静岡大・
名誉)八木達彦、(静岡大・教育)澤渡千枝
[座長 堀 照夫(福井大・産学官)]
14:00 **3D12** 水晶発振子を用いた大気圧プラズマ処理
されたポリ乳酸薄膜の水蒸気収着挙動…(信州大・
繊維)○小松朋世、濱田州博、平田雄一
14:20 **3D13** γ 線照射を経た化学修飾によるポリ-L-
乳酸繊維の染色性向上…(静岡大・教育)山梨夏
美、(静岡大・名誉)八木達彦、(静岡大・教育)
○澤渡千枝
[座長 雨宮敏子(お茶女大)]
14:40 **3D14** 交互積層処理された羊毛の防縮性と染色
性…(信州大・繊維)○鈴木信人、濱田州博、平
田雄一、(和洋女大・家政)長嶋直子、(茨城県工
業技術センター)篠塚雅子
15:00 **3D15** 羊毛の反応染色におけるラッカーゼの利
用…(和洋女大・家政)○長嶋直子、(大阪府立大・
名誉)高岸徹

E 会場(3 階 301 室)

6 月 8 日(水)

天然繊維・生体高分子 紙・パルプ

[座長 兼橋真二(農工大)]

- 9:40 **1E01** ペーパー触媒の積層構造をマイクロフ
ロー反応場とするバイヤー・ビリガー酸化反応
…(九大院・生資環)○石原由貴、(九大院・農)
北岡卓也
10:00 **1E02** オイルバーム空果房パルプ微細繊維シー

トのぬれ性…(農工大)○ハツ井弘樹、(農工大院農)小瀬亮太、岡山隆之、(The University of Nottingham)Mustafa Kamal Abdul Aziz

天然材料・ナノファイバー

[座長 小瀬亮太(農工大)]

10:20 **1E03** セルロースナノファイバーの食用用途への安全性の検討ーセルロースの形態の変化ー…(森林総研)○林徳子、下川知子、戸川英二、藤澤秀次、池田努、真柄謙吾、(昭和女子大)高尾哲也、小川睦美、中山榮子

10:40 **1E04** イオン液体複合化セルロースフィルムの創製と熱加工性…(九大・先端研)○高田晃彦、(鹿児島大院・理工)羽生泰浩、飯森恵祥、山元和哉、門川淳一

[座長 牛腸ヒロミ(実践女子大)]

11:00 **1E05** オゾンホール発生時の南極におけるスキントタイプを考慮したカラーゲン人工皮膚を用いた紫外線曝露研究…(島根大・教育)○高橋哲也、(ニッピバイオマトリックス研)小倉孝之、田中啓友、服部俊治、(国立極地研究所)工藤栄、伊村智、(東工大院・理工)塩谷正俊、鞠谷雄士

11:20 **1E06** 水中カウンターコリジョンにより活性化された水を用いるカラーゲン原線維のビルディングブロックの単離…(九大院・生資環)○辻田裕太郎、近藤哲男

11:40 **1E07** カードランエステル誘導体の合成、物性評価および構造解析…(東大院・農)奥村早紀、(東大院・農、理研・播磨研)○岩田忠久、(JASRI、理研・播磨研、東大院・農)加部泰三、(理研・播磨研)引間孝明、高田昌樹

6月9日(木)

天然繊維・生体高分子 天然材料・ナノファイバー

[座長 大川浩作(信州大)]

9:40 **2E02** 生活者が感じる衣類のニオイに関する研究…(花王株)○深井尚子、駒場ゆかり、桐井まゆみ

10:00 **2E03** 衣類の汗臭とその原因菌の解析…(花王株)○半田拓弥、松村佑太、佐藤 惇、今井真美、大野 哲、久保田浩美、牧 昌孝、柳澤友樹

10:20 **2E04** 加水分解処理した羽毛による消臭性能…(実践女大)○稲垣サナエ、牛腸ヒロミ、(東工大)小見山二郎

バイオポリマー・生分解性材料・バイオマス

[座長 橘 熊野(群馬大)]

10:40 **2E05** キチンナノフィブリル水分散液の動的粘弾性…(東大院・農)○横井森彦、田仲玲奈、(岐阜大・応生)寺本好邦、(東大院・農)齋藤継之、磯貝明

11:00 **2E06** 天然フェノール性化合物を利用した機能材料の創製…(農工大院・工)○兼橋真二、(農工大院・BASE)荻野賢司、(明治大・理工)宮腰哲雄

[座長 石井大輔(東大)]

11:20 **招待講演**

2E07 複合化とプロセス開発によるバイオマスの機能材料の創製…(岐阜大・応生)寺本好邦

[座長 粕谷健一(群馬大)]

13:00 **2E09** 超高分子量ポリ[(R)-3-ヒドロキシブチレート-co-(R)-3-ヒドロキシヘキサノエート]を用いた高強度フィルムの作製…(JASRI)○加部泰三、(東大院・農)杉浦高士、岩田忠久、(理研/Spring-8 center)引間孝明、高田昌樹

13:20 **2E10** 炭素源にグリセリンとロイシンの混合基質を用いて *R.eutroph* から生合成した poly(3-hydroxybutyrate) の収量増大効果…(龍谷大・理工)○山内一平、中沖隆彦

13:40 **2E11** 延伸セグメント化ポリ乳酸フィルムの構造と物性…(京工織大・繊維)○山本真揮、増谷一成、木村良晴、(京工織大・繊維、京工織大院・工芸科)山根秀樹

[座長 山根秀樹(京工織大)]

14:00 **2E12** 相補的イオン対形成を利用したポリ乳酸のステレオコンプレックス形成促進…(群大院・理工)○橘 熊野、高山 瞳、粕谷健一

14:20 **2E13** 刺激応答性ゲル微粒子のタンパク質内包挙動…(信州大・繊維)○蓬生健介、柴本貴央、松井秀介、呉羽拓真、(信州大・繊維、信州大・IFES)鈴木大介

[座長 鈴木大介(信州大)]

14:40 **2E14** カイコの品種交雑・生物学的サイズによる液状絹の生産性・糸物性への影響…(群馬大院・理工)○河原豊、(蚕研)花之内智彦

15:00 **2E15** 湿式電界紡糸を用いたシルクナノファイバーマットの作製と物性評価…(信州大院)○岸本祐輝、玉田 靖、山中 茂、森川英明

15:20 **2E16** ヒゲナガカワトビケラ(*Stenopsyche marmorata*)シルクタンパク質 Smsp-4 の精製およびホスホセリン組成定量…(信州大・ICCE-IFES・DBMF)○大川浩作、(信州大・繊維)野村隆臣、新井亮一、平林公男、塚田益裕

E 会場(3 階 301 室)

6月10日(金)

バイオ・メディカルマテリアル

[座長 松原輝彦(慶応大)]

9:20 **3E01** Knot Pusher を用いた手術用縫合糸の結紮における抵抗荷重の検討…(大阪府立産技研)○西村正樹、喜多俊輔、北川貴弘、安木誠一、(大阪市大院・医)西村慎亮、柴田利彦

9:40 **3E02** 高分子/細胞界面に及ぼすウルトラファインバブルの効果…(九大院・工)○松山瑠璃子、松野寿生、(九大院・統合新領域)春藤淳臣、(西日本高速道路株式会社)福永靖雄、(九大院・工)田中敬二

10:00 **3E03** マイクロ流体技術を用いたタンパク質内包ポリイオンコンプレックス型多糖ファイバーおよびチューブの作製…(東理大院・総化学)大山峻、飯島一智、○橘崎峰雄

10:20 **3E04** ニコチンアミド系補酵素を用いる脱水素

酵素反応システムのバイオ電池への応用…(福井大院・工)○末信一朗、山崎晃司、小松丈紘、坂元博昭、里村武範

[座長 江島広貴(東大)]

10:40 **3E05** ガングリオシドが誘起するタンパク質の線維化観察…(慶応大・理工)○松原輝彦、安盛花季、西原昌哉、柳澤勝彦、佐藤智典

11:00 **3E06** メチレン鎖数が異なるスルホベタイン型ポリマーブラシの水中凝着力測定…(工学院大院・工)○山崎純乃、(工学院大・先進工)小林元康、山口和男

11:20 **3E07** 溶液中におけるニワトリ卵白由来リゾチームの静的構造因子の新解釈…(信州大・繊維)○仙石琢也、稲野紘一、柳瀬慶一、新井亮一、佐藤高彰

11:40 **3E08** 温度応答高分子薄膜の凝集構造とタンパク質吸着特性…(九大院・工)○平田豊章、松野寿生、田中敬二

[座長 澤田敏樹(東工大)]

13:00 **招待講演**

3E09 インジェクタブルで安全なソフトハイドロゲルの創製…(東大院・工)酒井崇匡

[座長 吉田裕安材(信州大)]

13:40 **3E11** 化学合成法によるクモ糸を模倣した構造タンパク材料の開発…(理研・酵素)○土屋康佑、沼田圭司

14:00 **3E12** プローブ修飾ナノ粒子を用いたMRSAの高感度DNAセンシングシステムの構築…(福井大院・工)○坂元博昭、澤井崇行、中村卓登、里村武範、(TOWA 株式会社)天谷諭、(福井大院・工)末信一朗

14:20 **3E13** Influence of hydroxyl groups on the cell viability of PHA scaffolds for tissue engineering…(RIKEN)○Chayatip Insomphun, Jo-Ann Chuah, Shingo Kobayashi, Tetsuya Fujiki, Keiji Numata

[座長 坂元博昭(福井大)]

14:40 **3E14** 心臓修復パッチを指向したシルクフィブロイン/ポリウレタン複合化材料の開発…(農工大院・工)○中澤靖元、富永洋一、(防衛大・応化)浅野敦志、中澤千香子、(農工大・獣医)田中綾、村上智亮、(大阪医大・医)根本慎太郎、(農生研)亀田恒徳、吉岡太陽

15:00 **3E15** ポリフェノール模倣高分子の抗酸化活性と吸着特性評価…(東大・生研)○江島広貴、Kan Zhan、吉江尚子

15:20 **3E16** 冷却により溶解する高強度ハイドロゲルの設計と創製…(信州大・繊維)○吉田裕安材、小野靖貴

15:40 **3E17** 分子徐放性ツールとして機能するポリプロピレンオキシド結合性ペプチド…(東工大院・理工)○澤田敏樹、福田広輝、芹澤武

酸化炭素との交互共重合:立体配置の与える効果…(農工大院・工)○平野井陽、中野幸司

10:00 **1F02** 重合活性なビニル基を有するβ-アミノ酸エステル重合によるpH-温度応答性材料の創製…(信州大・繊維)○高坂泰弘、(阪大院・基礎工)松本裕介、北山辰樹

10:20 **1F03** 環状低分子化合物を用いた超分子ファイバーの創製…(信州大・繊維)○吉田裕安材、菊田憲、宮澤幸樹、(阪大院・工)木田敏之

[座長 高坂泰弘(信州大)]

10:40 **1F04** バニリン由来のシッフ塩基を成分としたポリエステルの合成と評価…(農工大院・BASE)○荻野賢司、孫洪、兼橋真二

11:00 **1F05** 結晶性透明形状記憶ゲルのゲル化機構と3Dプリンティング…(山形大院・理工)○宮瑾、毛宇辰、榊原怜欧奈、宮崎琢弥、細谷亨平、木村尚弥

11:20 **1F06** 結晶性透明高分子群に対する有機化無機ナノフィラー複合化挙動の探求…(埼玉大院・理工)○笠原裕佑、Muhammad Abdullah Al Mamun、藤森厚裕

11:40 **1F07** 酢酸セルロース-Zrアルコキシド複合ゲル繊維の構造解析…(福井大院・工)○浅井華子、島田直樹、中根幸治

6月9日(木)

繊維・高分子材料の創製

[座長 中根幸治(福井大)]

9:40 **2F02** 中空繊維状無機高分子イモゴライトとイオン液体によるチクソトロピー性ゲルの創製…(農工大院・工)○敷中一洋、滝夏摘、(農工大院・BASE)富永洋一

10:00 **2F03** 粒径ならびに最外層組成制御ナノダイヤモンドの表面修飾に基づく結晶性透明高分子中へのナノ分散…(埼玉大院・理工)○田崎平、Muhammad Abdullah Al Mamun、藤森厚裕

10:20 **2F04** 凍結-低温解凍プロセスが誘起するナノ多孔質水酸アパタイト…(信州大・IFES)攪上将規、(埼玉大院・理工)畑中雄太、小林秀彦

[座長 攪上将規(信州大)]

10:40 **2F05** 超撥水・超撥油性アルミナナノ繊維の形成…(福井大院・工)高淑雅、浅井華子、島田直樹、○中根幸治

11:00 **2F06** 粒径制御有機修飾磁性ナノ粒子による相分離性混合界面膜創製と透明高分子とのナノ複合化…(埼玉大院・理工)○大村京平、張 驍、藤森 厚裕

[座長 敷中一洋(農工大)]

11:20 **招待講演**

2F07 ポリシロキサン系有機-無機ハイブリッド:最近の展開から…(東理大・理工)○郡司天博

F 会場(3階 302 室)

6月8日(水)

繊維・高分子材料の創製

[座長 荻野賢司(農工大)]

9:40 **1F01** 複核金属錯体をもちいたエポキシドと二

F 会場(3 階 302 室)

6 月 9 日(木)

繊維・高分子材料の機能 エレクトロニクス、イオニクス

[座長 入澤寿平(名大)]

13:00 **2F09** グラファイトを含有したゲルの作製と評価…(信州大院・理工)○藤沢靖也、(信州大院・総合工)英謙二

13:20 **2F10** ラジカルポリマー/SWNT 複合電極の作製と全有機二次電池への適用…(早大・理工)○佐藤敏、小柳津研一、西出宏之

[座長 宇佐美久尚(信州大)]

13:40 **2F11** プロピレンカーボネート/プロピレンオキシド共重合体のイオン伝導特性…(農工大院・BASE)○古賀舞都、橋本啓輔、富永洋一

14:00 **2F12** カーボネート型濃厚高分子電解質の電気化学特性とイオン溶存状態…(農工大院・BASE)○木村謙斗、富永洋一

[座長 古賀舞都(農工大)]

14:20 **2F13** フッ化アルキルとオリゴフェニレン骨格からなる新規アニオン交換膜の合成と物性…(山梨大院・医工教育部)○小野英明、(山梨大・クリエネ研セ)三宅純平、(山梨大院・医工教育部)島田盛史、(山梨大・燃電ナノ研セ)内田誠、(山梨大・クリエネ研セ)宮武健治

14:40 **2F14** プロトン伝導性ブレンドナノファイバー含有複合膜の作製と燃料電池特性評価…(首都大院・都市環境)○坂口梨紗、田中学、川上浩良

オプティクス

[座長 田中学(首都大)]

15:00 **招待講演**

2F15 ナノファイバーの応用展開と界面現象—空気清浄からオプティクス、エレクトロニクス、医療応用まで…(慶應大)白鳥世明

15:40 **2F17** マイクロボールレンズでコリメートしたマイクロファイバー分光法の開発…(信州大・繊維)○宇佐美久尚、米田智士、山中茂、木村大樹、大越豊、(茨城大院・理)木村彩歩、山口央

6 月 10 日(金)

繊維・高分子材料の機能 機能膜の基礎と応用

[座長 荻野賢司(農工大)]

10:00 **3F03** ^{129}Xe NMR スペクトルの温度依存性で評価される PS、PMMA の高次構造…(名工大院・工)○西口枝里子、吉水広明

10:20 **3F04** 表面修飾シリカナノ粒子含有ポリイミド複合膜の気体透過特性…(首都大院・都市環境)○亀山百合、田中学、川上浩良

[座長 吉水広明(名工大)]

10:40 **3F05** 表面修飾シリカナノ粒子含有 PIM-1 複合膜の気体透過特性…(首都大院・都市環境)○伊藤瑛子、阪口尚紀、田中学、川上浩良

11:00 **3F06** 高分子ハイブリッド膜による二酸化炭素分離…(農工大院・工、メルボルン大学)○兼橋

真二、(農工大院・BASE)荻野賢司、(メルボルン大学)Sandra Kentish

[座長 兼橋真二(農工大)]

11:20 **3F07** ブタジエンゴムの NMR を用いた気体拡散係数の求め方…(名工大院・工)○宮代亜紗美、吉水広明

11:40 **3F08** 固体ポリグルタメート中の気体の拡散特性…(名工大院・工)鈴木里彩、岩本純、○吉水広明

耐熱性・難燃性、接着・界面/表面機能

[座長 藤森厚裕(埼玉大)]

13:00 **3F09** ヒドロキシ基を化学修飾したフェノール誘導体によるポリプロピレンの酸化防止効果…(工学院大・先進工)○山口和男、古川大樹、平林莉奈、小林元康

13:20 **3F10** 炭素繊維強化熱可塑性樹脂の高性能化を実現するコロイド技術…(名大院・工)○山本徹也、(名大・工)上松克匡、(名大院・工)入澤寿平

[座長 山口和男(工学院大)]

13:40 **3F11** チキソトロピック性両親媒性ジアミド誘導体組織化膜中における結晶性ナノファイバー形成…(埼玉大院・理工)○鈴木真奈美、(楠本化成(株))佐藤栄一、(埼玉大院・理工)藤森厚裕

14:00 **3F12** 新規発光性アラミドブロック共重合体に対する配列秩序化の試み…(埼玉大院・理工)○設楽雄作、(岩手大・工)芝崎祐二、(埼玉大院・理工)藤森厚裕

[座長 富永洋一(農工大)]

14:20 **3F13** 炭素繊維-PA6 界面接着への炭素繊維表面官能基の効果について…(名大院・工)○入澤寿平、飯田純也、稲垣良平、田邊靖博

14:40 **3F14** トリアジン環を有する縮合系機能性高分子群の分子充填化戦略…(埼玉大院・理工)○三浦俊太郎、(岩手大・工)芝崎祐二、(埼玉大院・理工)藤森厚裕

G 会場(3 階 303 室)

6 月 8 日(水)

ソフトマテリアル その他ソフトマテリアル

[座長 小林元康(工学院大)]

9:40 **1G01** 溶媒と界面がポリメチルメタクリレート of 構造に与える影響…(静岡大院・工)○渡辺友貴、松田靖弘、田坂茂

10:00 **1G02** バイオフィルムと導電性高分子のコンポジットの作製および性質評価…(筑波大院・数理)○王傲寒、後藤博正

10:20 **1G03** Synthesis and properties of functional novel paramagnetic polymers bearing pendant radical groups…(筑波大院・数理)○秦志勇、後藤博正

[座長 松田靖弘(静岡大)]

10:40 **1G04** 両親媒性高分子親水部の末端基構造が水和・自己組織体構造・相挙動に与える影響に関する散乱・分光研究…○(ライオン・研究開発)

小倉卓、(信州大・繊維)赤羽健、天野賢史、(ライオン・研究開発)兵藤亮、(信州大・繊維)佐藤高彰

11:00 **1G05** 液晶中電解重合法を用いる架橋共役系ポリマーの配向…(筑波大院・数理)○董九超、後藤博正

ブレンド・ミクロ相分離

[座長 後藤博正(筑波大)]

11:20 **1G06** 球状ミクロ相分離構造が作る格子構造に関する研究…(高エネ研・PF)○高木秀彰、(名工大・工)山本勝宏
11:40 **1G07** スメクチック B 液晶セグメントを一成分とするブロック共重合体のミクロ相分離構造…(東工大・理工)戸木田雅利、○吉岡柚香
12:00 **1G08** 臭化鉄添加に誘起されるポリスチレン-*b*-ポリ 2 ビニルピリジン/THF 溶液中に形成される構造とイオン分布…(名工大・院工)蟹江志保、○山本勝宏、(北九州市立大)秋葉勇

6月9日(木)

ソフトマテリアル その他ソフトマテリアル

[座長 久保由治(首都大)]

9:20 **2G01** インバースホスホリルコリン基を有するポリマーブラシの表面特性解析…(工学院大・先進工)○小林元康、今村祐介、山口和男
9:40 **2G02** 溶液中におけるポリ乳酸-ポリスチレンブロック共重合体の構造解析…(静岡大院・工)○芦沢宏樹、宮本和明、深津彰伸、松田靖弘、田坂茂

[座長 松田靖弘(静岡大)]

10:00 **2G03** 超分子のアプローチに基づく白色発光粒子の調製と機能化…(首都大院・都市環境)杉野康行、小澤歩未、西藪隆平、○久保由治
10:20 **2G04** Giant ER 流体の流動特性…(京工繊大・院工)○田中克史、西本美功、ロブソン星夜、小松弘樹、高崎緑、小林治樹

コロイド・ラテックス

[座長 猪股克弘(名工大)]

10:40 **2G05** 棒状粒子をコアに有する複合ゲル微粒子の集積化…(信州大・繊維)○佐塚友茄、渡邊拓巳、飯塚浩二郎、(信州大・繊維、信州大・IFES)鈴木大介
11:00 **2G06** 乾燥散逸構造によるシクロデキストリンの界面活性剤の包接評価…(岐阜大院・工)○若尾俊輔、(岐阜大・工)土田亮、木村 浩、(コロイド組織化研)大久保恒夫

[座長 土田亮(岐阜大)]

11:20 **2G07** ゲル微粒子存在下におけるシード乳化重合により得られる異型複合ゲル微粒子構造とシード粒子構造との関係…(信州大・繊維)○渡邊拓巳、小林千玲、(信州大・繊維、信州大・IFES)鈴木大介
11:40 **2G08** 高分子微粒子集積体が示す構造色とその刺激応答性…(名工大・院工)江本麗未、師星、

信川省吾、杉本英樹、中西英二、○猪股克弘

[座長 小林元康(工学院大)]

13:00 **招待講演**

2G09 科学分析で見えてくる繊維と文化財の関わり…(明治大・理工)○本多貴之

ゲル・エラストマー

[座長 春藤淳臣(九大)]

13:40 **2G11** *trans*-1,2-ジアミノシクロヘキサンを基盤としたオルガノゲル化剤の対称性によるゲル化特性への影響…(信州大院・理工)○中川晴香、藤木衛、(信州大院・総合工)鈴木正浩、英謙二
14:00 **2G12** ナノセルロース複合アルギン酸球状ゲルの形成機構…(東海大・海洋)○飯島美夏、川口峻史、(リグノセルリサーチ)畠山立子、畠山兵衛
14:20 **2G13** *cis*-1,3,5-シクロヘキサントリカルボン酸誘導体を基盤とした新規低分子ゲル化剤の合成とチキソトロピー特性…(信州大院・理工)○柏川達也、(信州大院・総合工)鈴木正浩、英謙二

[座長 鈴木正浩(信州大)]

14:40 **2G14** 複合解析による超分子ヒドロゲルの階層的不均一性評価…(九大院・統合新領域)○春藤淳臣、(九大院・工)松本裕治、(日産化学工業)水流添暢智、(九大院・工)後藤雅宏、田中敬二
15:00 **2G15** ゲル化前後での金ナノ粒子のダイナミックス…(東理大・理)渡辺延幸、(東大物性研)○Li Xiang、柴山充弘
15:20 **2G16** 温度応答高分子及びゲル微粒子の臨界挙動に関する理解の進展…(信州大・繊維)○佐藤高彰、柳瀬慶一、天野賢史、藤木衛、呉羽拓真、鈴木大介

[座長 佐藤高彰(信州大)]

15:40 **2G17** 2成分系薬物含有 L-リシン型ゲル化剤のゲル化特性…(信州大院・総合工)○鈴木正浩、冨田祐樹、英謙二
16:00 **2G18** カルシウム架橋した L-リシン型ゲル化剤のオルガノゲル形成…(信州大院・総合工)○鈴木正浩、早川勇太、英謙二
16:20 **2G19** 薬物含有 L-リシン型ハイドロゲル化剤を用いた薬物徐放超分子ゲルの作製…(信州大院・総合工)○鈴木正浩、鈴木亮佑、英謙二

6月10日(金)

ソフトマテリアル ゲル・エラストマー

[座長 門川淳一(鹿児島大)]

9:20 **3G01** 溶媒との複合体結晶による繊維構造を用いたポリ乳酸ゲルの物性向上…(静岡大院・工)○松田靖弘、宮本和明、田坂茂
9:40 **3G02** カチオン性環動ゲルの電解質依存膨潤挙動および抗菌能…(信州大院・理工)高見沢大和、(信州大・繊維、信州大・IFES)○荒木潤

[座長 荒木潤(信州大)]

10:00 **3G03** つる巻き重合を基盤とする超分子ゲル材料の創製…(鹿児島大院・理工)○門川淳一、畑中大輔、田中和也、山元和哉
10:20 **3G04** スレオニンを基盤とする新規ゲル化剤の

合成とゲル化特性の評価…(信州大院・理工)○菅駿一、(信州大院・総合工)鈴木正浩、英謙二

- 10:40 **3G05** セルローズ水酸化ナトリウム水溶液からのイオン除去による光学異方性ゲル形成…(九大院・生資環)○古賀優佳、(九大院・農)巽大輔
[座長 巽大輔(九大)]

- 11:00 **3G06** High thermal stability microcapsule and its application in phase change materials (PCMs) as crosslinking point…(山形大院・理工)○毛宇辰、宮崎琢弥、細谷亨平、榊原怜欧奈、宮瑾、(東華大・材料科学与工程学院)朱美芳

- 11:20 **3G07** ダブルネットワークイオンゲルにおける潤滑挙動解析…(鶴岡高専・創工)○荒船博之、上條利夫、森永隆志、本間彩夏、三浦美紀、佐藤貴哉

- 11:40 **3G08** 電界紡糸法による主鎖型液晶エラストマーナノロッドの調製とその温度応答性形状変化…(東工大院・理工)○東啓介、松本英俊、戸木田雅利

液 晶

[座長 永野修作(名大)]

- 13:00 **3G09** メソゲン基を有する半屈曲性ポリウレタンの液晶形成…(大分大院・工)○渡邊太喜、(大分大・工)氏家誠司、那谷雅則、岩見裕子

- 13:20 **3G10** 液晶を鋳型とした電解重合法により配向制御したエレクトロクロミックポリマーデバイスの開発…(筑波大院・数理)○林宏紀、後藤博正、(デンソー)林仁志

- 13:40 **3G11** 酸化グラフェンが形成する液晶の階層的不均一性…(九大院・統合新領域)○春藤淳臣、(九大院・工)堀耕一郎、Penaloza, P. David、(九大院・総理工)奥村泰志、菊池裕嗣、(KAIST)Lee Kyungeun、Kim Sang-Ouk、(九大院・工)田中敬二

[座長 戸木田雅利(東工大)]

- 14:00 **3G12** アルキルスルホン化ポリイミド主鎖一軸配向膜のライオトロピック液晶構造解析…(名大院・工)○後藤 峻介、原光生、(北陸先端大)長尾祐樹、(名大・VBL)永野修作

- 14:20 **3G13** 界面活性剤を利用して作製したキトサンフィルムのモルフォロジー…(筑波大院・数理)○江口直人、後藤博正

- 14:40 **3G14** 主鎖型液晶エラストマーの昇降温における変形とそのメカニズム(東京工芸大・生命環境化学)○平岡一幸、篠崎凌、住友昌平

[座長 平岡一幸(東京工芸大)]

- 15:00 **3G15** スペーサー長の異なる二種のユニットをランダム共重合した側鎖型液晶性ポリメチレンの相挙動…(東工大院・理工)○西村美帆子、相澤洋介、戸木田雅利

- 15:20 **3G16** 表面偏析を利用した液晶性高分子薄膜の面外配向制御…(名大院・工)○仲井崇、原光生、関隆広、(名大 VBL)永野修作

- 15:40 **3G17** 3,5-ジフェニル-オキサジアゾール二量体の液晶相挙動…(東工大院・理工)○渡辺一樹、戸木田雅利

H 会場(3 階 307 室)

6 月 8 日(水)

テキスタイルサイエンス

[座長 若子倫菜(金沢大)]

- 9:40 **1H01** バッグの重量負荷に対する生理・心理反応-筋電図・重心動揺・重さ感覚閾値による検討-…(文化学園大院・生活環境学)○志村あゆみ、田村照子、佐藤真理子

- 10:00 **1H02** 木材提示時の視線移動に関する基礎検討…(信州大・繊維)○設楽稔那子、吉田宏昭、(信州大院・総工)上條正義、(岐阜・生活技研)藤巻吾朗、山口穂高

[座長 堀場洋輔(信州大)]

- 10:20 **1H03** Friction Properties of Non-Woven Fabrics Using Whisker Type Tactile Sensor…(Kanazawa University)○Thinzar Phyo Wyint, Toshiyasu Kinari, Hiroshi Tachiya, Lina Wakako

- 10:40 **1H04** X線CTを用いたニードルパンチ不織布の構造解析…(信州大院)○石川達也、石井雄二郎、中曽根賢吾、金慶孝、大越豊

- 11:00 **1H05** 3-dimension simulation for loop structure of knitted fabric considering mechanical properties of yarn…(Kanazawa University)○Nyi Nyi Htoo, Atsushi Soga, Toshiyasu Kinari, Lina Wakako

[座長 喜成年泰(金沢大)]

- 11:20 **1H06** 繊維製面状発熱体の物理変形による電気抵抗値変動…(信州大院・理工)○藤田峻佑、(㈱三機コンシス)松本安正、松本正秀、(信州大・繊維)坂口明男、木村裕和

- 11:40 **1H07** 洗濯乾燥に伴う綿編物の物性及び寸法変化…(信州大院・理工)○平田風沙、(信州大・IFES)金晃屋、高寺政行、(㈱近藤紡績所)神田匡祐、川上正敏

6 月 9 日(木)

テキスタイルサイエンス

[座長 井上真理(神戸大)]

- 9:40 **2H02** ウェアラブルストレスセンサ開発に向けたFBGの応用…(信州大・IFES)○児山祥平、石澤広明、(信州大・繊維)吉村貫生

- 10:00 **2H03** 多点熱電対温度センサ内蔵衣服による衣服内温度測定…(信州大院・理工)○内山絵理、(信州大・IFES)金晃屋、高寺政行

- 10:20 **2H04** 血圧計測のためのファイバーセンサシステムの研究…(信州大・繊維)○小林宥華、千野駿、桂川裕偉、(信州大・IFES)児山祥平、石澤広明

[座長 上條正義(信州大)]

- 10:40 **2H05** 繊維長と物性を考慮した繊維先端と皮膚の接触状態シミュレーション…(岐阜市立女子短大)○太田幸一

- 11:00 **2H06** 黒色織物における視覚的風合いの顕在化に関する研究…(信州大・繊維)○丸弘樹、長島有一、金井博幸、西松豊典

[座長 太田幸一(岐阜市立女子短大)]

11:20 **2H07** 異なる撚り回数のパイル糸による綿タールの接触感評価…(信州大院・理工)○小山祐輝、(信州大・繊維)上前真弓、吉田宏昭、上條正義、(株)近藤紡績所)川上正敏、神田匡祐、(Hotman (株)坂本将之

11:40 **2H08** 肌着用編布の風合い評価…(神戸大院・人間発達環境学)○井上真理、稲元郁李

[座長 徳山孝子(神戸松蔭女子学院大)]

13:00 **招待講演**

2H09 織物の三原形状…(文化ファッション大学院大)宮本英治

[座長 水谷千代美(大妻女子大)]

13:40 **2H11** テラヘルツ分光による獣毛構成アミノ酸の測定…(信州大・繊維)○塚本啓介、郷津世奈、小倉周(信州大・IFES)児山祥平、石澤広明

14:00 **2H12** 赤外分光分析を用いた獣毛繊維の鑑別…(信州大・繊維)○郷津世奈、塚本啓介、小倉周、(信州大・IFES)児山祥平、石澤広明

[座長 吉田宏昭(信州大)]

14:20 **2H13** ディープラーニングによる日本人成人女性の体形分析…(オンワード樫山)○山本幸生、(三重大・教育)増田智恵

14:40 **2H14** ズボンに対する大学生のニーズと選択基準の変化…(神戸学院大・経営)○辻幸恵

15:00 **2H15** 室内環境を改善するための消臭システムの提案…(大妻女子大・家政)○水谷千代美、(信州大・繊維)梶原莞爾、(デンマーク工科大学) Mariya P.Bivolarova、Zhecho D.Bolashikov、Arsen K.Melikov

P 会場(1 階展示ホール)

ポスター発表

一般発表 P1

若手発表 P2

6月8日(水)

Obligation Time 12:30-13:30

繊維・高分子材料の創製

1P201 アミノ酸 NCA の重合の再検討 74 DL-アミノ酸 NCA の重合…(福島大院・理工)金澤等、○西條琢磨、稲田文

1P202 アミノ酸 NCA の重合の再検討 74 L-イソロイシン NCA の固相重合…(福島大院・理工)金澤等、○藤吉洋士規、稲田文

1P203 N-メチルベンズアミド骨格を有するハードセグメント及びポリエチレングリコールから成るブロック共重合体の合成及び性質…(岩手大・理工)○森俊樹、(埼玉大院・理工)藤森厚裕、(岩手大・理工)大石好行、芝崎祐二

1P204 末端にエチニル基を有するポリ(エトキシエチルグリシジルエーテル)の合成とイプシロンカプロラクトンとの共重合…(岩手大・理工)○古山夏帆、(UNIST)Eeseul Shin、Jaeeun Song、Byeong-Su Kim、(岩手大・理工)大石好行、芝崎祐二

1P205 ポリエチレングリコール鎖中にグアナミン環状四量体を含むポリマーの合成と性質…(岩手大・

理工)○星野結、小滝智博、大石好行、芝崎祐二
1P206 オルトビフェノールとデカフルオロビフェニルの環化反応を利用するはしご状ポリエーテルの合成と性質…(岩手大・理工)○佐藤広賢、大石好行、芝崎祐二

1P207 カルバゾールジオキサジン誘導体の合成と有機電界効果トランジスタへの応用…(東工大院・理工)○巽大樹、道信剛志

1P208 電子求引性基を持つデヒドロベンゾアヌレン化合物の合成とクリック反応による高分子架橋への応用…(東工大院・理工)○武田直樹、道信剛志

繊維・高分子材料の物理

1P209 メチレン鎖長の異なる半芳香族ポリアミドの構造・物性に関する研究…(群馬大院・理工)○田中佑弥、山延健、上原宏樹、米山賢

1P210 光学活性ポリメチレンの主鎖らせん反転現象…(東工大院・理工)○相澤洋介、戸木田雅利

1P211 高圧二酸化炭素処理をしたポリ-L-乳酸の結晶構造転移過程における結晶の乱れの評価…(東工大院・物質理工)○藤永悠、赤坂修一、浅井茂雄

1P212 繊維・高分子材料と有機化合物の相互作用 22。ポリマーフィルムの吸着特性…(福島大・理工)○稲田文、金澤等

1P213 分子量分布と立体規則性がアイソタクチックポリプロピレン(iPP)繊維の物性と構造に及ぼす影響…(信州大・繊維)○國光立真、豊田海、伊香賀敏文、金慶孝、大越豊、(株)プライムポリマー)小池勝彦

1P214 PET の繊維構造形成過程における中間相の形成…(信州大・繊維)○大根田俊、小池直輝、駒村高大、富澤鍊、伊香賀敏文、金慶孝、大越豊、(東レリサーチセンター)岡田一幸、(高輝度光科学研究センター)増永啓康、(高エネルギー加速器機構)金谷利治、(東レ繊維研究所)勝田大士、増田正人、船津義嗣

1P215 環状ポリオレフィンの融解挙動解析と物性評価…(群馬大院・理工)坂村拓映、○祁可新、上原宏樹、山延健、(東工大・資源研)竹内大介

1P216 Lamb 波の伝播速度分散を用いた薄板材料の機械特性評価…(東工大院・理工)○三輪正樹、赤坂修一、浅井茂雄

1P217 無機フィラー分散系高分子複合材料における電場誘起ネットワーク構造の形成…(東工大院・物質理工)○森田啓介、赤坂修一、浅井茂雄

1P218 β 晶ポリプロピレンの延伸による構造変化に及ぼす結晶化温度の影響…(群馬大院・理工)○大竹秀法、片庭端姫、河井貴彦、黒田真一、(三菱樹脂)根本友幸、小井土俊介

1P219 コポリパラフェニレン-3,4'-オキシジフェニレンテレフタルアミド繊維の疲労特性…(京工織大院・工)○八木駿、蓬澤優也、杉村要、鈴木章宏、田中克史、高崎緑、小林治樹

1P220 側鎖型 POSS 含有ポリアミドの分子鎖凝集構造およびスクラッチ特性評価…(九大院・工)○永江勇介、(九大・先端研)大石智之、(九大院・工)城戸信人、(九大院・工、九大・先端研、ICNER)小椎尾謙、平井智康、高原淳

- 1P221 ポリフッ化ビニリデン/ポリエーテル系イオン伝導性高分子ブレンドの構造と物性…(東工大院・理工)○小暮凌馬、井上伊吹、赤坂修一、浅井茂雄
- 1P222 カーボンファイラー充填 PLLA/PDLA ブレンドのファイラー分散性と電気的性質…(東工大院・物質理工)○高山祐樹、浅井茂雄、赤坂修一

天然繊維・生体高分子

- 1P223 Preparation of Poly[(R)-3-hydroxybutyrate-co-(R)-3-hydroxyhexanoate] / Polyvinyl alcohol Blend Nanofibers…(信州大・繊維)○Rina Afiani Rebia、田中稔久
- 1P224 化学修飾した羊毛ケラチンナノファイバーの作製と不溶化処理…(信州大院・繊維)○諏訪琢真、篠井太郎、田中稔久
- 1P225 生分解性プラスチック PHBH による異形断面繊維の作製と染色性の評価…(信州大院・繊維)○長橋由布子、檜山千尋、田中稔久
- 1P226 *Shewanella* 属が生産する P(3HB)分解酵素の構造と機能…(群馬大院・理工)宋君哲、○鈴木美和、風早潤一朗、橘熊野、粕谷健一、(義守大学医)謝文權
- 1P227 中温性バチラス属細菌由来脂肪族芳香族ポリエステル分解酵素の特徴づけ…(群馬大院・理工)室井文篤、○水野司、(群馬大・工)Soulenthone Phouvilay、山本桐子、(群馬大院・理工)橘熊野、粕谷健一
- 1P228 P(3HB)を分解する海洋性 *Phycococcus* 属細菌の特徴付け…(群馬大院・理工)○岸田真季、宋君哲、橘熊野、粕谷健一
- 1P229 ヒドロゲル微粒子の生体分子取込機能の検討…(信州大・繊維)○蓬生健介、柴本貴央、松井秀介、呉羽拓真、(信州大・繊維、信州大・IFES)鈴木大介
- 1P230 官能基修飾多糖の酵素合成…(鹿児島大院・理工)○上土井太治、山元和哉、門川淳一
- 1P231 非天然型マンノグルカンの酵素合成…(鹿児島大院・理工)○馬場良太郎、山元和哉、門川淳一
- 1P232 ジョロウグモ牽引糸の吐糸速度と蛋白質分子構造の関係…(名市大院・システム自然)○前田拓見、片山詔久
- 1P233 パラミロンエステル誘導体の合成及び物性解析…(東大院・農)○甘弘毅、ロジャース有希子、加部泰三、石井大輔、竹村彰夫、岩田忠久
- 1P234 アルギン酸ヘキサノエートのヘキシルアミド化…(東大院・農)○松本悠佑、石井大輔、竹村彰夫、岩田忠久、(東理大・工)大竹勝人
- 1P235 フェルラ酸セルロースの合成と特性解析…(東大院・農)○清水尊仁、石井大輔、竹村彰夫、岩田忠久
- 1P236 セルロース-リグニン間の相互作用評価:相溶ブレンドの成分混在スケールの定量法の援用…(岐阜大・応生)○勝永毅、蓑谷耕三、寺本好邦
- 1P237 ビスフリル骨格を有するバイオベースポリマーの合成…(群馬大院・理工)○林千里、大野寛奈、(群馬大院・理工、JST さきがけ)橘熊野、(群馬大院・理工)粕谷健一

バイオ・メディカルマテリアル

- 1P238 永久(酸化)染毛剤による透明型ケラチンフィルムの染色と退色…(信州大・繊維)○田村朋宏、林香、伊藤弓子、藤井敏弘
- 1P239 半永久染毛剤による透明型ケラチンフィルムの染色と退色…(信州大・繊維)○今井美沙季、田村朋宏、林香、藤井敏弘
- 1P240 モデルコンディショナーの調製とケラチンフィルムを利用した摩擦を低下させる成分の同定…(信州大・繊維)○岡島崇文、比嘉善一、伊藤弓子、小関道彦、藤井敏弘
- 1P241 シルク基材上での細胞挙動の可視化の試み…(信州大・繊維)○大谷泰貴、佐々木瑞樹、小橋尚教、玉田靖
- 1P242 シルクフィブロイン上での P19.CL6 細胞の拍動挙動…(信州大・繊維)○小橋尚教、玉田靖、(国循セ・生体医工)山岡哲二、平田みつひ、(奈良女・生活環境)橋本朋子
- 1P243 水溶性キトサンを用いた感温性ゲルの開発と細胞培養への応用…(信州大院・繊維)○柳町竜吾、相馬大信、寺本彰
- 1P244 シルクフィブロイン/合成高分子複合膜の作製と心臓修復パッチへの応用…(農工大院・工)○田尻弘和、樋口朗、岩本脩成、(農工大・獣医)島田香寿美、田中綾、村上智亮、(大阪医大・医)島田亮、根本慎太郎、(農生研)亀田恒徳、吉岡太陽、(農工大院・工)富永洋一、中澤靖元
- 1P245 界面重合により調製した繊維状ウイルスからなるフィルムの分子透過性…(東工大院・理工)○猪俣晴彦、澤田敏樹、芹澤武

テキスタイルサイエンス

- 1P146 伝統的男性用下着“裨”の快適性研究…(文化学園大・服装)竹内沙織、小柴朋子、○佐藤真理子
- 1P147 日韓における“冷涼感”肌着素材の消費性能…(文化学園大・服装)○松井有子、登野城莉子、(慶尚大学校)秋美先、佐藤真理子
- 1P248 X線CTを用いたニードルパンチ不織布の内部構造評価および力学物性との関係…(信州大・繊維)○石井雄二郎、中曽根賢吾、石川達也、金慶孝、大越豊
- 1P249 通気性試験機シミュレーション…(信州大・繊維)○水越剛、堀場洋輔、佐古井智紀、(信州大・IFES)乾滋
- 1P250 布操作仮想化の応用に関する研究…(信州大院)○山本航、(信州大・繊維)堀場洋輔、(信州大・IFES)乾滋
- 1P251 視覚的風合い評価における黒色織物の曲率提示と無曲率提示条件の比較…(信州大・繊維)○丸弘樹、齋藤奨司、金井博幸、西松豊典
- 1P252 色彩の嗜好性に与える照明の影響と評価…(和洋女大・家政)○鈴木志穂里、鈴木成美、(和洋女大院・総合生活)鈴木ちひろ、髙谷要

6月9日(木)

Obligation Time 12:00-13:00

繊維・高分子材料の機能

- 2P201 トリフェニルアミン三量体からなるフォトリフラクティブ材料の合成と評価…(農工大院・BASE)○菊地洋人、萩野賢司
- 2P202 蛍光高分子による微粒子の作製および物性評価…(農工大院)○丸山連吾、萩野賢司
- 2P203 共蒸着ポリイミド膜の作製と配向制御…(農工大院・工)○山寄貴俊、Chanya Mahapun、田中邦明、臼井博明
- 2P204 反応性末端を付与した自己組織化膜による無機電極・有機半導体の界面制御…(農工大院・工)○齋藤隆喜、小野爽太郎、臼井博明
- 2P205 ナノファイバーマットを用いた高分子アクチュエータの高性能化…(福井大院・工)○加藤慎也、浅井華子、島田直樹、中根幸治
- 2P206 ポリチオフェンナノファイバーの熱電特性評価…(農工大院・工)○青木大地、涌井純馬、樋浦翔梧、下村武史
- 2P207 PEDOT:PSS 多孔体の熱電特性…(農工大院・工)○元山光子
- 2P208 リチウムイオン含有イオン液体膨潤スライドリングゲルのイオン伝導率ならびに力学測定…(農工大院・工)○西野遙花、杉原直樹、(東大院・新領域)眞弓皓一、(農工大院・BASE)富永洋一、(農工大院・工)下村武史、(東大院・新領域)伊藤耕三
- 2P209 ポリベタイン型イオンゲル電解質の合成と評価(I)-オリゴエーテル共重合体のイオン伝導性…(上智大・理工)○石井順、藤田正博、竹岡裕子、陸川政弘
- 2P210 ポリエチレンカーボネート電解質のイオン伝導特性におけるフュームドシリカの添加効果…(農工大院・BASE)○船越由惟子、富永洋一
- 2P211 PIM 系ポリマーの合成と高分子気体分離膜への応用…(首都大院・都市環境)○伊藤瑛子、田中学、山登正文、川上浩良
- 2P212 新規表面修飾シリカナノ粒子の合成とポリイミド複合膜の気体透過特性評価…(首都大院・都市環境)○亀山百合、田中学、川上浩良
- 2P213 化学的に安定な高分子の改質 69.高分子複合材料・FRP、GFRP の接着性改良…(福島大・理工)金澤等、○稲田文、田中拓翔、新井貴裕

成形・加工・紡糸

- 2P214 ゼラチンナノファイバーの物性に及ぼす架橋剤の影響…(関西大・化学生命工)○森貴博、古池哲也、田村裕
- 2P215 炭酸ガスレーザー超音速延伸法で作製したナイロン6 ナノファイバーとエポキシ樹脂との複合化Ⅱ…(山梨大院・総合)○高橋彼方、鈴木章泰
- 2P216 ポリイミドスルホン酸ナノファイバーの創製とその物性評価…(福井大院・工)○池内拓海、庄司英一、(若狭エネ研)畑下昌範
- 2P217 ポリイミド系高分子電解質による導電性ナノファイバーの創製…(福井大院・工)○波多野光

顕、庄司英一、(若狭エネ研)畑下昌範

- 2P218 芳香族系高分子電解質の特徴を活かした導電性ナノファイバーの構造解析…(福井大院・工)○大野良記、波多野光顕、庄司英一、(若狭エネ研)畑下昌範
- 2P219 海島複合繊維の高倍率延伸によるナノファイバーの作製と繊維構造解析…(信州大・繊維)○立花則夫、國光立真、豊田海、伊香賀敏文、金慶孝、大越豊
- 2P220 酸/塩基ブレンドポリマーナノファイバーの作製と電解質特性評価…(首都大院・都市環境)○坂口梨紗、田中学、川上浩良
- 2P221 エレクトロスピンニング法によるリチウムイオン伝導性高分子のナノファイバー化と二次電池特性評価…(首都大院・都市環境)○渡辺司、田中学、川上浩良
- 2P222 エレクトロスピンニングによる低分子ナノファイバーの作製ならびに物性評価…(信州大・繊維)○宮澤幸樹、吉田裕安材、(阪大院・工)木田敏之
- 2P223 キトサン繊維上でのグアニアズレンスルホン酸の吸脱着能の検討…(関西大・化学生命工)○森島健太、古池哲也、田村裕
- 2P224 溶媒を異にするポリビニルアルコールのゲル紡糸と繊維物性・構造の比較…(信州大院・理工)○山田洋平、原田知彰、後藤康夫
- 2P225 ゲル紡糸より作製した高強度ポリビニルアルコール繊維のモルフォロジー…(信州大院・理工)○原田知彰、山田洋平、後藤康夫、(京工織大・バイオ)綿岡勲
- 2P226 アクリル変性ポリテトラフルオロエチレンを添加したポリプロピレン繊維のヒーター延伸による繊維構造および機械的物性…(信州大)○柳澤京太、佐藤学、伊香賀敏文、金慶孝、大越豊、(三菱レイヨン)藤江正樹、山田輝之、山下友義、細川宏
- 2P227 有機溶媒を含むイオン液体を用いたセルロース再生繊維の作製…(信州大院・理工)○張佳平、富永啓太、山岸尚貴、(信州大・IFES)後藤康夫
- 2P228 レーザ溶融静電紡糸法による多層フィルムからの複合繊維形成と構造制御…(福井大院・工)○水谷優斗、藤井隆幸、浅井華子、島田直樹、中根幸治
- 2P229 非晶性高分子フィルムの逐次二軸伸長過程における伸長履歴効果…(東工大院・理工)○根本憲甫
- 2P230 イオン液体を溶媒とした高分子量ポリアクリロニトリルのゲル紡糸と高強度繊維化…(信州大・繊維)○田口実希、山川智之、甲斐裕邦、後藤康夫、(三菱レイヨン)中山光、山下友義
- 2P231 Thoroughly mesoporous TiO_2 nanotubes prepared by foaming agent assisted electrospun template…(福井大院・工)○呂英、許章煉、浅井華子、島田直樹、中根幸治
- 2P232 混練型木材/プラスチック複合体における相容化剤のセルロース修飾効果…(岐阜大院・応生)○丹羽沙織、(トクラス(株))牧瀬理恵、岡本真樹、大峠慎二、伊藤弘和、(岐阜大・応生)寺本好邦
- 2P233 クレーズによるポリビニルアルコールフィルムの多孔化と分子鎖長…(岐阜大・工)○金森祐哉、

高橋伸矢、武野明義、(日本合成化学)榎文将、渋谷光夫

- 2P234 窒素マイクロバブルによる炭素繊維表面の改質…(岐阜大・工)○井戸栄善、宮田利彰、高橋伸矢、武野明義
- 2P235 CFRTTP から回収したリサイクル炭素繊維の損傷評価…(名大院・工)○氏原研人、入澤寿平、岩村亮佑、田邊靖博

ソフトマテリアル

- 2P236 レシチンを用いた自己組織化による導電性ポリマー繊維の創成…(筑波大院・数理物質)○山辺康平、後藤博正
- 2P237 ゲル層を付与した棒状粒子の創製と集積化…(信州大・繊維)○佐塚友茄、渡邊拓巳、飯塚浩二郎、(信州大・繊維、信州大・IFES)鈴木大介
- 2P238 シード乳化重合によるラズベリー型複合ゲル微粒子の創製…(信州大・繊維)○渡邊拓巳、小林千玲、(信州大・繊維、信州大・IFES)鈴木大介
- 2P239 ソフトコロイド結晶膜の作製と色素増感太陽電池への応用…(東理大院・総化)○石原唯美、大西耀、武隈侑也、永田衛男、(物材機構)澤田勉、(東理大院・総化)古海誓一
- 2P240 サンドウィッチセル中でのコロイド結晶の形成過程に及ぼすセルの表面特性の影響…(福井大院・工)○水野美希、(福井大・工)河澄真、田畑功、(福井大院・工)久田研次、廣垣和正
- 2P241 水界面における架橋型ポリビニルエーテル薄膜の基礎物性と機能制御…(九大院・工)○板垣望、織田ゆかり、(九大・分子国際教育センター)川口大輔、(九大院・工)松野寿生、田中敬二
- 2P242 棒状-コイルブロック共重合体のモルフォロジー解析…(東工大院・理工)○浅野充輝、戸木田雅利
- 2P243 両端に非晶鎖が結合した主鎖型液晶性ポリエステルのミクロ相分離構造…(東工大院・理工)○伊藤涼音、戸木田雅利、(農工大院・工)古賀舞都
- 2P244 酸素プラズマ処理および湿度環境がPDMS 基板へのPVA ナノファイバーの選択的紡糸に与える影響…(慶大・理工)○石井裕也、中土井萌、堀田篤
- 2P245 ナノセルロース界面を反応場とするプロリン誘導体による不斉有機分子触媒反応…(九大院・生資環)○館林直子、金祖シン、(九大院・農)北岡卓也
- 2P246 TEMPO 酸化処理綿布へのセルロースナノファイバー塗工の効果…(東京家政大院・人間生活)○白井菜月、(東京家政大・家政)飯島百合香、橋田千佳、(東京家政大院・人間生活)飯塚堯介、濱田仁美
- 2P247 酢酸菌 *Asaia bogorensis* 由来セルロース合成酵素サブユニット D-糖鎖複合体のダイナミクス挙動…(宮崎大・工)○米倉努、宇都卓也、湯井敏文、(信州大院・工)水野正浩、天野良彦

Obligation Time 16:40-17:40

繊維・高分子材料の創製

- 2P148 スキーマインターフェース接続示差熱天秤-光イオン化質量分析同時測定手法による難燃化繊維の分解挙動評価…(神戸工業試験場)○三島有二、(産総研)津越敬寿
- 2P149 ボラン-ジフェニルホスフィン錯体を開始剤とする特殊なラジカル重合で併発する二つの反応機構…(東北生活文化大)菅野修一
- 2P150 *N*-ヘキシルピリジニウムトリフルオロメタンスルホネートを開始剤とするラジカル重合における重合溶媒の影響…(東北生活文化大)菅野修一

繊維・高分子材料の物理

- 2P151 2,5-フランジカルボン酸系ポリエステル結晶化: ジオール炭素数が固体構造と結晶化速度に与える影響…(東工大院・理工)○丸林弘典、青木大、野島修一
- 2P152 In-situ 計測から評価した超高分子量ポリエチレン溶融延伸挙動に与える分子量分布の効果…(群馬大院・理工)成田千尋、○上野雅彦、上原宏樹、山延健、(東ソー)若林保武、稲富敬、阿部成彦
- 2P153 ポリオキシメチレン共重合体の延伸による構造変化と高性能化・高機能化…(群馬大院・理工)坂村拓映、○上原宏樹、山延健、(三菱エンジニアリングプラスチック)池田剛志
- 2P154 シリコーン変性ポリノルボルネンフィルムの物性評価と構造解析の比較…(信州大・繊維)○田中稔久、伊藤諒介、(信越化学)手塚裕昭、服部初彦、(日大・文理)若槻康雄
- 2P155 毛髪構造と光反射挙動との関係…(ミルボン・中央研)○小川聡
- 2P156 蒸着重合法による光応答性高分子薄膜の作製…(静岡大院・工)○神谷正紀、蓬萊健一、竹田治生、阿部峰大、松原亮介、久保野敦史
- 2P157 含硫黄 PVA 誘導体の金属イオン架橋挙動と金属複合材料への応用…(群馬大院・理工)○永井大介、久保彩香、森田萌子、嶋崎正起、榎靖幸、武野宏之、森勝伸、上原宏樹、山延健

成形・加工・紡糸

- 2P158 ナノファイバーマットへの銅めっき形成にナノバブルが及ぼす影響…(福井大院・工)○山内康平、島田直樹、中根幸治
- 2P159 レーザ溶融静電紡糸法による組織再生治療用ファイバーマットの形成…(福井大院・工)○牧弘晃、島田直樹、中根幸治
- 2P160 硫化銅を用いた導電紙の形成と特性…(福井大院・工)○田島一貴、島田直樹、中根幸治
- 2P161 all-ポリイミドナノ複合材料の創製…(神戸大院・工)○本郷誠人、溝口圭衣子、本郷千鶴、西野孝

染色・機能加工

- 2P162 低濃度土顔料分散緩衝液処理布の測色値解析…(北教大)○小松恵美子、田澤紫野、森田みゆき、

岡村聡

- 2P163 竹粉配合不織布の物性と消臭性能…(東京家政大・家政)大澤聖良、斎藤里奈、三橋万里菜、○濱田仁美、(お茶女大院)雨宮敏子
- 2P164 塩水溶液で処理した含銅媒染染色布の消臭性…(お茶女大院)○加藤郁美、(お茶女大)雨宮敏子、仲西正

ソフトマテリアル

- 2P165 液晶-高分子界面における異方的粘弾性…(静岡大・工)○長田健太郎、片岡正太郎、陶山駿、関真悟、松原亮介、久保野敦史
- 2P166 チキソトロピー性を有するポリ尿素ゲルの水晶振動子による粘弾性測定…(静岡大・工)○清水海斗、稲石勝典、松原亮介、久保野敦史
- 2P167 架橋点密度の異なるスルホエチル化環動ゲルの膨潤度変化および電場応答性…(信州大・繊維)寺脇裕美奈、(信州大・繊維、信州大・IFES)○荒木潤
- 2P168 アルデヒド架橋 PVA ゲルのアミノ酸水溶液中における膨潤挙動…(お茶女大・院)○山田愛実、(お茶女大)仲西正
- 2P169 発光性タンパク質からの円偏光発光…(筑波大・数理)○後藤博正、(筑波大・応生)野村暢彦、澤田勇生

天然繊維・生体高分子

- 2P170 オゾンホール発生時の南極における牛皮組織を用いた紫外線曝露研究…(島根大・教育)○高橋哲也、(ニッピ・バイオマトリックス研)小倉孝之、田中啓友、服部俊治、(国立極地研)工藤栄、伊村智、(東工大院・理工)塩谷正俊、鞠谷雄士
- 2P171 うろこ由来コラーゲンで作成した高配向・高強度ファイバー…(多木化学)○河上貴宏、山口勇、(兵庫県立工業技術センター)原田修
- 2P172 末端イソシアネート化 PEG の結合によるセルロースナノウィスカーの立体安定化…(信州大院・理工)別所佑希子、(信州大・繊維、信州大・IFES)○荒木潤
- 2P173 酸化染毛剤におけるカテキンの応用…(ミルボン)○渡邊紘介、(ファーマフーズ)原田清佑、(ミルボン)長谷部未来、萩野太徳、伊藤廉
- 2P174 ポリ(乳酸-co-3-ヒドロキシ酪酸)ナノファイバーの作製と細胞培養基材への応用…(東大院・農、JST-CREST)○石井大輔、(東大院・農)木村聡、(東大院・農、JST-CREST)岩田忠久、(北大院・工、JST-CREST)松本謙一郎、田口精一
- 2P175 Effect of the Block Length on Crystallization Behavior and Structural Properties of Multi-Stereoblock Poly (lactic-acid)s…(Grad. School, Kyoto Inst. Tech.) ○Yohanes Windu WIDHIANTO, (The Center for Fiber and Textile Science, Kyoto Inst. Tech.) Masaki

YAMAMOTO, Kazunari MASUTANI, Yoshiharu KIMURA, (Grad. School, Kyoto Inst. Tech., The Center for Fiber and Textile Science, Kyoto Inst. Tech.) Hideki YAMANE

- 2P176 Physical and Structural Properties of Blends of Highly Optically Pure PLLA and PDLA…(Grad. School, Kyoto Inst. Tech.) ○Esraa EL-KHODARY, (The Center for Fiber and Textile Science, Kyoto Inst. Tech.) Masaki YAMAMOTO, Kazunari MASUTANI, Yoshiharu KIMURA, (Grad. School, Kyoto Inst. Tech., The Center for Fiber and Textile Science, Kyoto Inst. Tech.) Hideki YAMANE
- 2P177 原始海洋をモデルにしたアミノ酸合成…(筑波大・理工)○菊池亮介、後藤博正
- 2P178 FT-IR を用いた毛髪タンパク質の側鎖カルボキシル基のイオン化挙動測定…(クラシエホームプロダクツ・ビューティケア研)○布施直也、松井正
- 2P179 新規モノマー無水二糖の開環重合によるマンノグルカンの合成と構造解析…(北見工大)○Davaanyam Budragchaa, 吉田孝

バイオ・メディカルマテリアル

- 2P180 ¹³C 固体 NMR を用いた小口径絹人工血管開発用絹コーティング素材のキャラクタリゼーション…(農工大院・工)朝倉哲郎、田上彩香、福原吏奈、(理研)沼田圭司、(農工大院・工、日本毛織)○早乙女俊樹

テキスタイルサイエンス

- 2P181 ファッションの変遷と流行について…(九女大)○中井明美
- 2P182 チェーンソー切削傷防護用繊維パッドに発生する洗濯シワ…(信州大・SVBL)○松村哲也、(八戸市森林組合)工藤義治
- 2P183 LED 光源の分光分布と物体色の関係…(阪市工研)○吉村由利香、大江猛
- 2P184 白色生地 2 種の調和性に関する検討ー重ね着のイメージ…(信州大・教育)○福田典子

セルロースナノファイバー

- 2P185 セルロースナノファイバー/モンモリロナイト複合材料の構造と力学物性…(神戸大院・工)○大橋卓弥、守谷(森棟)せいら、松本拓也、本郷千鶴、西野孝
- 2P186 ブタノール/硫酸法により製造したリグノセルロースナノファイバーの物性評価…(神戸大院・工)○小林(岡久)陽子、寺村浩、大島智子、森田健太、松本拓也、川口秀夫、萩野千秋、近藤昭彦、西野孝

平成 28 年度繊維学会北陸支部学術普及講演会

繊維機械の開発動向

繊維機械は日々技術革新を遂げており、高付加価値・高品位を備えた生産性向上の追求や繊維産業資材の新分野展開に向けた機械開発が行われています。今回の講演では、糸加工機、織機、編機、染色加工機のトップメーカーより、昨年度 11 月に開催されました国際繊維機械見本市「ITMA2015」を中心に、繊維機械の最新技術や開発動向などについて講演いただきますので、是非ご参加くださいますようお願いいたします。また、4 月 21 日～23 日は、福井県工業技術センターの一般公開が開催されており、研究成果の展示や最新導入機器の実演を行いますので併せてご参加ください。

主 催：(一社)繊維学会北陸支部

共 催：(一社)福井県繊維協会、福井県工業技術センター、福井県繊維技術協会

日 時：平成 28 年 4 月 21 日(木)13:30～16:50

場 所：福井県工業技術センター講堂(福井市川合鷺塚町 61-10 TEL:0776-55-0664)

交 通：JR 福井駅下車 路線バス(所要時間 約 25 分)

京福バス福井駅西口 10 番のりば 28 系統 運転センター線 つくしの団地下車(徒歩 3 分)

1. 13:30～13:35 開会挨拶 繊維学会北陸支部長 久田研次
2. 13:35～14:20 DTY 機の紹介と中韓台の DTY 生産トレンド
TMT ソリューションズ(株) DTY ソリューショングループ 山野茂信
3. 14:20～15:05 ITMA2015 出展織機報告 (株)豊田自動織機 技術部織機技術室第 2G 稲村貴裕
4. 15:15～16:00 ITMA2015(ミラノ)出展経編機および最新鋭機のご紹介
日本マイヤー(株) 営業部 吉田維之
5. 16:00～16:45 ITMA2015 出展染色加工機械報告
(株)日阪製作所 染色仕上機器営業部 大阪営業課 伊阪泰一郎
6. 16:45～16:50 閉会挨拶 福井県工業技術センター 化学・繊維部長

定 員：120 名

参加費：1,000 円(資料代として)

参加登録：4 月 15 日(月)までに会社名・所属・氏名・連絡先電話番号、メールアドレスをご記入の上、FAX、または電子メールで下記にお申し込みください。

申込先：福井県工業技術センター 化学・繊維部 岩下美和

(問合せ先)TEL:0776-55-0664 FAX:0776-55-0665 E-mail:iwashita@fklab.fukui.fukui.jp

福井大学 大学院工学研究科 植松英之

TEL:0776-27-9952 FAX:0776-27-8767 E-mail:uematsu@matse.u-fukui.ac.jp

第44回「感性研究フォーラム」講演会 かわいい商品と感性

主 催：繊維学会研究委員会「感性研究フォーラム」

協 賛：一般財団法人 日本繊維製品消費科学会、一般社団法人 色材協会、一般社団法人 日本家政学会

日 時：平成28年6月18日(土) 13:00～16:00

場 所：大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)5階セミナー室

ドーンセンターへのアクセス：<http://www.dawncenter.or.jp/top/index.jsp>

京阪「天満橋」駅下車。東口方面の改札から地下通路を歩いて1番出口より東へ約350m。

地下鉄谷町線「天満橋」駅下車。1番出口より東へ約350m。

JR東西線「大阪城北詰」駅下車。2番出口より土佐堀通り沿いに西へ約550m。

マップ：<http://www.dawncenter.or.jp/shisetsu/map.html>

プログラム：

13:00 受 付

13:30 開会挨拶

神戸松蔭女子学院大学 徳山孝子
(研究委員会「感性研究フォーラム」委員長)

13:30～14:30 コミュニケーションⅠ(講演)

『「カワイイ社会」について考える』

龍谷大学 教授 工藤保則

未成熟さが魅力の「かわいい文化」は1970年代に花開いたが、2000年代に入った頃から、成熟し洗練されたスマート感や軽みがある「カワイイ」という美意識・感性が注目されるようになってきている。一方、カワイイ(やかわいい)の対極にはツヨイをよしとする美意識・感性が存在する。これまではそれが幅を利かせていたようにも思われるが、経済にしろ、環境にしろ、社会にしろ、ツヨサの追求がもたらした矛盾を、私たちはもうずいぶん目にしている。このあたりで、「ツヨイ」領域を「カワイイ」領域にゆりかえてみてはどうだろう。それは行きづまった道をもう一度拓くための、軽やかでスマートな戦略になるかもしれない。

14:30～15:30 コミュニケーションⅡ(講演)

『キキパルフェはいかにして生まれたか』

大染工業株式会社 代表取締役社長 林 秀憲

日本のデザインコンセプトの「カワイイ」をテーマにデザインしたプリントファブリックのブランドがキキパルフェです。現在は主にハンドメイド市場用にカットクロス販売と生地雑貨の企画製造販売をしています。今回の講演ではどのようにしてキキパルフェのブランドコンセプトを考え、実際にデザインに落とし込み製品化を行ったかの経緯を説明致します。

15:30～15:40 休 憩

15:40～16:30 コミュニケーションⅢ(パネルディスカッション)

司会 (株)デサント企画開発部 部長

藤原一彦

パネリスト 龍谷大学 教授

工藤保則

大染工業株式会社 代表取締役社長

林 秀憲

武庫川女子大学 教授

横川公子

定 員：50名

参加費：一般3,000円、学生1,000円、研究委員会会員・共催団体関係者1,000円

申 込：参加申込は必要ありません。当日、受付でお支払いください。

問合せ先：〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-9-208

一般社団法人 繊維学会(内)感性研究フォーラム事務局

TEL:03-3441-5627 FAX:03-3441-3260 E-mail:office@fiber.or.jp

9th International Conference on Fiber and Polymer Biotechnology

主 催：International Network on Polymer and Fiber
Biotechnology
共 催：先端繊維素材研究委員会、繊維加工研究委員
会
協 賛：高分子学会、日本バイオマテリアル学会、大
阪成蹊学園
European Federation of Biotechnology
日 時：平成 28 年 9 月 7 日(水)～9 日(金)
場 所：大阪成蹊短期大学 図書館棟(大阪市東淀川
区相川 3-10-62)

プログラム：

* 基調講演(1 件)

Prof. Richard Gross

Department of Chemistry and Chemical
Biology Rensselaer Polytechnic Institute, USA

* 招待講演(2 件)

Prof. Thomas Rosenau

Division of Chemistry of Renewable Resources
University of Natural Resources and Life
Sciences, Austria

Prof. Kanji Kajiwar

Faculty of Textile Science and Technology
Shinshu University, Japan

* 一般口頭発表、ポスターセッション、懇親会等 学会ホームページ

<http://ifpb2016.wix.com/ifpb2016>

問合せ先：ifpb2016 実行委員会事務局

〒533-0007 大阪市東淀川区相川 3-10-67
大阪成蹊短期大学 総合生活学科
澤田和也
E-mail: ifpb2016-office@osaka-seikei.ac.jp

日本人間工学会 第 57 回大会

主 催：(一社)日本人間工学会
日 時：平成 28 年 6 月 25 日(土)、26 日(日)
場 所：三重県立看護大学(三重県津市夢が丘 1-1-1)
詳細は大会 Web:
<http://www.ergonomics.jp/conference/2016>
運営事務局：(株)ドーモ内 東京都千代田区永田町 2-9
-6 十全ビル 4 階
TEL: 03-5510-7923
E-mail: jes2016@do-mo.jp

マテリアルライフ学会 「第 27 回研究発表会・特別講演会」

主 催：マテリアルライフ学会
日 時：平成 27 年 7 月 14 日(木)、15 日(金)
場 所：滋賀県立大学 交流センター
(滋賀県彦根市八坂町 2500)
問合せ先：マテリアルライフ学会
東京都中央区日本橋茅場町 2-6-8
TEL: 03-5695-6544
E-mail: mls@kt.rim.or.jp

第 30 回日本キチン・キトサン学会大会

主 催：日本キチン・キトサン学会
日 時：平成 28 年 8 月 18 日(木)、19 日(金)
場 所：ウエスタ川越(1F 多目的ホール)
埼玉県川越市新宿町 1-17-17
プログラム：特別講演(2 件)、特別セッション、一般
講演、ポスター発表、懇親会
詳細は日本キチン・キトサン学会 HP
<http://jscc.kenkyuukai.jp> をご覧ください。
問合せ先：埼玉県坂戸市けやき台 1-1
城西大学薬学部 和田政裕
TEL: 049-271-7643
E-mail: jscc30@josai.ac.jp

第 18 回日本感性工学会大会

主 催：日本感性工学会
日 時：平成 28 年 9 月 9 日(金)～11 日(日)
場 所：日本女子大学 目白キャンパス
(東京都文京区目白台 2-8-1)
プログラム：大会テーマ「拓く感性」
特別講演、研究発表(査読セッション、
一般講演セッション、ポスターセッショ
ン、企画セッション)
詳細は、大会 HP [http://www.jske.org/taikai/
jske18/](http://www.jske.org/taikai/jske18/) をご覧ください。
問合せ先：第 18 回日本感性工学会大会事務局
E-mail: jske18@jske.org

第 35 回日本糖質学会年会

主 催：日本糖質学会
日 時：平成 28 年 9 月 1 日(木)～3 日(土)
場 所：高知市文化プラザ かるぽーと
(高知市九反田 2-1)
プログラム：特別講演(3 題)、レジェンドレクチャー
(2 題)、一般講演とポスター発表など
詳細は、日本糖質学会 HP <http://www.jscr.gr.jp>
をご覧ください。
問合せ先：第 35 回日本糖質学会年会世話人代表
本家孝一、事務局 久下英明
高知大学医学部生化学講座
高知県南国市岡豊町小蓮 185-1
TEL: 088-880-2588
E-mail: jscr35@kochi-u.ac.jp

工学教育協会 第 64 回年次大会

主 催：(公社)日本工学教育協会 関西工学協会
日 時：平成 28 年 9 月 5 日(月)～7 日(水)
場 所：大阪大学大学院工学研究科講義室等
(吹田キャンパス)
大阪府吹田市山田丘 2-1
プログラム：大会テーマ「理工系人材育成のための工
学教育」
一般講演、オーガナイズドセッション、
国際セッション、口頭発表、ポスター発
表等
詳細は、URL <http://www.jsee.or.jp/taikai/kenkyu/>
をご覧ください。
問合せ先：日本工学教育協会 事務局 川上
(東京都港区芝 5-26-20 建築会館 4 階)
TEL: 03-5442-1021
E-mail: kawakami@jsee.or.jp

正会員の皆様へメールアドレス登録のお願い

ご高承の通り、昨今、情報提供のための環境は大きく変化し、伝達ツールはその利便性から電子メールに代表される電子媒体が主なものになってきております。さらに伝えるべき情報量も増大している現状があります。本学会におきましても、各種情報を電子メールで提供したい、もしくは受領したいとの要望が多くなってきており、メールによる情報一斉配信(繊維学会本部行事のご案内など)は重要な会員サービスと考えられますので、会員の皆様の情報のご提供をお願いいたします。

なお、提供者の意志に基づいてご提供いただいた情報(またはその更新)につきましては、事務局と連携し HP 担当理事が責任を持って行うものといたします。また、繊維学会プライベートポリシーに則って、本人の同意なく第三者へ開示提供することはありません。

具体的な作業について説明いたします。

- 1) テンプレートとなるエクセルファイル(mail-template.xls)を繊維学会ホームページ(<http://www.fiber.or.jp/>)からダウンロードしてください(ダウンロードができない、またはご希望の場合は、その旨を「member-inform@fiber.or.jp」までお伝えください。添付ファイルで返送いたします)。
- 2) 必要事項をご記入後、ファイル名を「会員番号(12 桁の数字のほうでお願いします).xls」と変えて保存してください。12 桁の会員番号は学会誌の発送宛名シールに記載されております(例: 00000xxxxx00)。
- 3) 作成したファイルを「member-inform@fiber.or.jp」までご送付ください。

なお、疑問点がございましたら、上記アドレスまでお問い合わせください。